

注3

大学番号：国075

意見伺い

[平成28年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

佐賀大学 芸術地域デザイン学部

注2

【意見伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人佐賀大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画評価課

職名・氏名 副課長 エサキ ヒロシ
江崎 浩

電話番号 0952-28-8812

（夜間） 0952-28-8812

F A X 0952-28-8118

e-mail kihyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

芸術地域デザイン学部

＜芸術地域デザイン学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	37
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	39
5. 教員組織の状況	42
6. 留意事項等に対する履行状況等	55
7. その他全般的事項	57

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

(2) 大学名

佐賀大学

(3) 大学の位置

〒840-8502
佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミヤザキ コウジ) 宮崎 耕治 (平成27年10月)		
学部長	(コサカ サトコ) 小坂 智子 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科 学士(芸術) 学士(地域デザイン)	美術関係 経済学関係	4年	110人	3年次 5人	450人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 110 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 110 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 110 (5) [-]	人 - (-) [-]	人 - () []	人 - () []	1.05 倍	
志願者数	543 (-) [-]	- (-) [-]	486 (-) [-]	- (-) [-]	451 (18) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
受験者数	432 (-) [-]	- (-) [-]	382 (-) [-]	- (-) [-]	349 (18) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
合格者数	130 (-) [-]	- (-) [-]	122 (-) [-]	- (-) [-]	121 (6) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
B 入学者数	115 (-) [-]	- (-) [-]	116 (-) [-]	- (-) [-]	119 (5) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.04		1.05		1.08					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	115 [-] (-)	[-] (-)	116 [-] (-)	[-] (-)	119 [3] (-)	[-] (-)	[] ()	[] ()	平成30年度3年次生118人のうち編入学生5人
2年次	/		115 [-] (-)	[-] (-)	116 [-] (-)	[-] (-)	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		118 [-] (-)	[-] (-)	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	115 [-] (-)		231 [-] (-)		353 [3] (-)		[-] (-)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	115 人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	231 人	2 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	2 人	人	進路変更(1人)、経済的理由(1人)
			平成29年度	人	人	
平成30年度	353 人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合 計	699 人	2 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{115} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{231} = \boxed{0.86} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{353} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	地域デザイン基礎(デザイン)	1前	2			8	5						
	地域デザイン基礎(マネジメント)	1前	2			5	1						
	地域デザイン基礎(フィールドワーク)	1前	2			10	3						
	芸術表現基礎(絵画)	1前	2			4	3						
	芸術表現基礎(彫刻)	1前	2			3	2						
	芸術表現基礎(工芸)	1前	2			3	3						
	デザイン発想論	1後	2			1	1						
	デジタル表現基礎	1後	2			1	1						
	職業キャリア論	1後	2			1							
	流通論	1前		2		1							
	アートマーケティング	1後		2		1							
	知的財産権学	2前	2								1		
	文化経済論	1後		2		1							
	アートマネジメント	1前		2			1						
	地域再生デザイン学	2後		2		1							
	比較オリエンタリズム研究	1後		2		1							
	Key Concepts in Art (キーコンセプトインアート)	1後		2			1						
	アートと科学	2・3前		2		1							
	芸術文化・地域創生論(国内外地域プロジェクト事例研究)	2後	2				1						
	有田キャンパスプロジェクト	3通		6		3	1	1					
地域創生フィールドワーク	3通		6		9	6	2						
国内外芸術研修	3前		4		3	2							
コース基礎科目	芸術表現A(日本画)	1後	2				1						
	芸術表現A(西洋画)	1後	2				1						
	芸術表現A(彫刻)	1後	2			1							
	芸術表現B(窯芸)	1後	2			1							
	芸術表現B(染色工芸)	1後	2				1						
	芸術表現B(漆・木工芸)	1後	2				1						
	美術史基礎	1後		2		1							
	工芸理論	2・3前		2		1							
	現代美術概論	2・3後		2		1							
	美術品流通論	2後	2			1							
	デザイン基礎	2後	2			1	1						
	図法	2前	2					2					
	材料学	2後	2			1							
	コース専門科目(芸術表現コース)	日本画概論	2・3後		2			1					
		西洋画概論	2・3前		2			1					
		彫刻概論	2・3前		2		1						
		染色工芸概論	2・3前		2			1					
漆・木工芸概論		2・3後		2			1						
陶磁史		2後		2							1		
窯芸基礎		2後		2		1		1					
日本画基礎		2・3後		2			1					1	
西洋画基礎		2・3前		2			1						
彫刻基礎		2・3前		2		1							
染色工芸基礎		2・3前		2			1						
漆・木工芸基礎		2・3後		2			1						
ミクストメディア基礎		2・3後		2		1							
製図		2前		2								1	
日本画 I a	2・3前		4			1					1		
日本画 I b	2・3前		4			1					1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	地域デザイン基礎(デザイン)	1前	2			8	5						
	地域デザイン基礎(マネジメント)	1前	2			5	1						
	地域デザイン基礎(フィールドワーク)	1前	2			10	3						
	芸術表現基礎(絵画)	1前	2			4	3	2					
	芸術表現基礎(彫刻)	1前	2			3	2						
	芸術表現基礎(工芸)	1前	2			3	3	2	1				
	デザイン発想論	1後	2			1	1						
	デジタル表現基礎	1後	2			1	1						
	職業キャリア論	1後	2			1							
	流通論	1前		2		1							
	アートマーケティング	1後		2		1							
	知的財産権学	2後	2									1	
	文化経済論	1後		2		1							
	アートマネジメント	1前		2			1						
	地域再生デザイン学	2後		2		1							
	比較オリエンタリズム研究	1後		2		1							
	Key Concepts in Art (キーコンセプトインアート)	1後		2			1						
	アートと科学	2・3前		2		1							
	芸術文化・地域創生論(国内外地域プロジェクト事例研究)	2前	2				1						
	有田キャンパスプロジェクト	3通		6		3	1	1					
地域創生フィールドワーク	3通		6		9	5	2						
国内外芸術研修	3前		4		3	2							
コース基礎科目	芸術表現A(日本画)	1後	2				1					1	
	芸術表現A(西洋画)	1後	2				1						
	芸術表現A(彫刻)	1後	2			1							
	芸術表現B(窯芸)	1後	2			1							
	芸術表現B(染色工芸)	1後	2				1		1				
	芸術表現B(漆・木工芸)	1後	2				1						
	美術史基礎	1後		2		1							
	工芸理論	2・3前		2		1							
	現代美術概論	2・3後		2		1							
	美術品流通論	2後	2			1							
	デザイン基礎	2後	2			1	1						
	図法	2前	2					2					
	材料学	2後	2			1							
	コース専門科目(芸術表現コース)	日本画概論	2・3後		2			1					1
		西洋画概論	2・3前		2			1					
		彫刻概論	2・3前		2		1						
		染色工芸概論	2・3前		2			1		1			
漆・木工芸概論		2・3後		2			1						
陶磁史		2後		2								1	
窯芸基礎		2後		2		1		1					
日本画基礎		2・3後		2			1					1	
西洋画基礎		2・3前		2			1						
彫刻基礎		2・3前		2		1							
染色工芸基礎		2・3前		2			1						
漆・木工芸基礎		2・3後		2			1						
ミクストメディア基礎		2・3後		2		1							
製図		2前		2								1	
日本画 I a	2・3前		4			1					1		
日本画 I b	2・3前		4			1					1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(芸術表現コース)	日本画Ⅱa	2・3後		4			1					
	日本画Ⅱb	2・3後		4			1					
	日本画Ⅲa	3後		2							1	
	日本画Ⅲb	3後		2							1	
	西洋画Ⅰa	2・3前		4			1					
	西洋画Ⅰb	2・3前		4			1					
	西洋画Ⅱa	2・3後		4			1					
	西洋画Ⅱb	2・3後		4			1					
	西洋画Ⅲa	3後		2							1	
	西洋画Ⅲb	3後		2							1	
	彫刻Ⅰa	2・3前		4			1					
	彫刻Ⅰb	2・3前		4			1					
	彫刻Ⅱa	2・3後		4			1					
	彫刻Ⅱb	2・3後		4			1					
	彫刻Ⅲa	3前		2							1	
	彫刻Ⅲb	3前		2							1	
	ミクストメディアⅠa	2・3前		4			1					
	ミクストメディアⅠb	2・3前		4			1					
	ミクストメディアⅡa	2・3後		4			1					
	ミクストメディアⅡb	2・3後		4			1					
	ミクストメディアⅢa	3後		2							1	
	ミクストメディアⅢb	3後		2							1	
	視覚伝達デザインⅠ	2前		2			1					
	視覚伝達デザインⅡ	3前		2			1					
	視覚伝達デザインⅢ	3後		2			1					
	コンテンツデザインⅠ	2後		2				1				
	映像デザインⅠ	2前		2			1					
	情報デザインⅠ	2後		2				1				
	コミュニケーションデザイン論	2・3前		1							1	
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前		1							1	
	地域ブランディング論	2・3前		1							1	
	地域ブランディング演習	2・3前		1							1	
	メディアアート論	2・3前		1							1	
	メディアアート演習	2・3前		1							1	
	染色工芸Ⅰa	2・3前		4				1				
	染色工芸Ⅰb	2・3前		4				1				
	染色工芸Ⅱa	2・3後		4				1				
	染色工芸Ⅱb	2・3後		4				1				
	染色工芸Ⅲa	3前		2							1	
	染色工芸Ⅲb	3前		2							1	
	漆・木工芸Ⅰa	2・3前		4				1				
	漆・木工芸Ⅰb	2・3前		4				1				
	漆・木工芸Ⅱa	2・3後		4				1				
	漆・木工芸Ⅱb	2・3後		4				1				
漆・木工芸Ⅲa	2・3前		2							1		
漆・木工芸Ⅲb	2・3前		2							1		
応用木工芸	2・3前		2				1					
金属工芸Ⅰa	2・3前		2							1		
金属工芸Ⅰb	2・3前		2							1		
金属工芸Ⅱa	2・3後		2							1		
金属工芸Ⅱb	2・3後		2							1		
陶磁マーケティング	3前		2			1						
陶磁器産業論	3後		2			1						
釉薬化学概論	2前		2							1		
セラミック原料化学	2前		2			1						
セラミック焼成	2後		2			1						
衣食住文化論	2・3前		2								3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(芸術表現コース)	日本画Ⅱa	2・3後		4								1
	日本画Ⅱb	2・3後		4								1
	日本画Ⅲa	3後		2								1
	日本画Ⅲb	3前		2								1
	西洋画Ⅰa	2・3前		4				1				
	西洋画Ⅰb	2・3前		4				1				
	西洋画Ⅱa	2・3後		4				1				
	西洋画Ⅱb	2・3後		4				1				
	西洋画Ⅲa	3後		2								1
	西洋画Ⅲb	3前		2								1
	彫刻Ⅰa	2・3前		4				1				
	彫刻Ⅰb	2・3前		4				1				
	彫刻Ⅱa	2・3後		4				1				
	彫刻Ⅱb	2・3後		4				1				
	彫刻Ⅲa	3前		2								1
	彫刻Ⅲb	3前		2								1
	ミクストメディアⅠa	2・3前		4				1				
	ミクストメディアⅠb	2・3前		4				1				
	ミクストメディアⅡa	2・3後		4				1				
	ミクストメディアⅡb	2・3後		4				1				
	ミクストメディアⅢa	3後		2								1
	ミクストメディアⅢb	3後		2								1
	視覚伝達デザインⅠ	2前		2				1				
	視覚伝達デザインⅡ	3前		2				1				
	視覚伝達デザインⅢ	3後		2				1				
	コンテンツデザインⅠ	2前		2					1			
	映像デザインⅠ	2後		2				1				
	情報デザインⅠ	2前		2					1			
	コミュニケーションデザイン論	2・3前		1								1
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前		1								1
	地域ブランディング論	2・3前		1								1
	地域ブランディング演習	2・3前		1								1
	メディアアート論	2・3前		1								1
	メディアアート演習	2・3前		1								1
	染色工芸Ⅰa	2・3前		4						1		
	染色工芸Ⅰb	2・3前		4					1			
	染色工芸Ⅱa	2・3後		4						1		
	染色工芸Ⅱb	2・3後		4					1			
	染色工芸Ⅲa	3前		2								1
	染色工芸Ⅲb	3前		2								1
	漆・木工芸Ⅰa	2・3前		4					1			
	漆・木工芸Ⅰb	2・3前		4					1			
	漆・木工芸Ⅱa	2・3後		4					1			
	漆・木工芸Ⅱb	2・3後		4					1			
漆・木工芸Ⅲa	2・3前		2								1	
漆・木工芸Ⅲb	2・3前		2								1	
応用木工芸	2・3前		2					1				
金属工芸Ⅰa	2・3前		2								1	
金属工芸Ⅰb	2・3後		2								1	
金属工芸Ⅱa	2・3後		2								1	
金属工芸Ⅱb	2・3前		2								1	
陶磁マーケティング	3前		2				1					
陶磁器産業論	3後		2				1					
釉薬化学概論	2前		2								1	
セラミック原料化学	2前		2				1					
セラミック焼成	2後		2				1					
衣食住文化論	2・3前		2								3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(芸術表現コース)	世界の中の肥前陶磁器	2後		2								1
	食と器	2・3前		2								2
	陶磁特別演習Ⅰ	2・3後		2								1
	陶磁特別演習Ⅱ	2・3後		2								1
	陶磁成形技法Ⅰ	2前		2				1				
	陶磁成形技法Ⅱ	2後		2				1				
	陶磁成形技法Ⅲ	3前		2		1		1				
	陶磁技法特別演習	2・3前		2								1
	装飾技法Ⅰ	2前		2								1
	装飾技法Ⅱ	2後		2								1
	装飾技法Ⅲ	3前		2								1
	装飾技法特別演習	2・3後		2								1
	ロクロ成形Ⅰ	2前		2				1				
	ロクロ成形Ⅱ	2後		2				1				
	ロクロ成形Ⅲ	3前		2				1				
	ロクロ特別演習	3前		2								1
	石膏型成型Ⅰ	2前		2				1				
	石膏型成型Ⅱ	2後		2				1				
	石膏型成型Ⅲ	3前		2				1				
	石膏型成型特別演習	2・3後		2								1
釉薬化学Ⅰ	2前		2								1	
釉薬化学Ⅱ	3後		2		1							
セラミック科学演習	3前		2		1							
セラミック科学実験	3前		2		1							
唐津焼演習	2・3前		2		1						1	
CAD/CAMⅠ	3前		2								1	
CAD/CAMⅡ	3後		2								1	
コース専門科目(地域デザインコース)	博物館概論	1後	2			1						
	ランドスケープ	1後	2			1						
	地域再生論	2前	2			1						
	ヘリテージマネジメント論	2前	2			2						
	地域マネジメント論	3前	2			1						
	社会政策	2前		2		1						
	コミュニティビジネス	2前		2		1						
	美術史基礎	1後		2		1						
	Intercultural Communication and ArtⅠ (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートⅠ)	2後		2			1					
	地域情報マネジメント演習	2前		2		1						
	フィールドデザイン演習Ⅰ	2後		2		1						
	エリアスタディー演習Ⅰ	2後		2		1						
	経営・流通演習Ⅰ	2後		2		1						
	経営・流通演習Ⅲ	2後		2		1						
	コンテンツデザインⅠ	2後		2			1					
	視覚伝達デザインⅠ	2前		2		1						
	映像デザインⅠ	2前		2		1						
	情報デザインⅠ	2後		2			1					
	キュレイトイング基礎	2前		2			1					
	博物館経営論	2前		2		1						
博物館資料論	2後		2			1						
博物館展示論	2後		2		1							
博物館資料保存論 (芸術と倫理を含む)	2前		2			1						
博物館情報・メディア論	2後		2			1						
博物館教育論	2後		1								2	
博物館学内実習	1後		2		2	1					1	
博物館学外実習	3前		1		2	1					1	
美術史Ⅰ	2前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(芸術表現コース)	世界の中の肥前陶磁器	2後		2								1
	食と器	2・3前		2								2
	陶磁特別演習Ⅰ	2・3後		2								1
	陶磁特別演習Ⅱ	2・3後		2								1
	陶磁成形技法Ⅰ	2前		2					1			
	陶磁成形技法Ⅱ	2後		2					1			
	陶磁成形技法Ⅲ	3前		2		1		1				
	陶磁技法特別演習	2・3前		2								1
	装飾技法Ⅰ	2前		2								1
	装飾技法Ⅱ	2後		2								1
	装飾技法Ⅲ	3前		2								1
	装飾技法特別演習	2・3後		2								1
	ロクロ成形Ⅰ	2前		2				1				
	ロクロ成形Ⅱ	2後		2				1				
	ロクロ成形Ⅲ	3前		2				1				
	ロクロ特別演習	3前		2								1
	石膏型成型Ⅰ	2前		2				1				
	石膏型成型Ⅱ	2後		2				1				
	石膏型成型Ⅲ	3前		2				1				
	石膏型成型特別演習	2・3後		2								1
釉薬化学Ⅰ	2前		2								1	
釉薬化学Ⅱ	3後		2		1							
セラミック科学演習	3後		2		1							
セラミック科学実験	3前		2		1							
唐津焼演習	2・3前		2		1						1	
CAD/CAMⅠ	3前		2								1	
CAD/CAMⅡ	3後		2								1	
コース専門科目(地域デザインコース)	博物館概論	1後	2			1						
	ランドスケープ	1後	2			1						
	地域再生論	2前	2			1						
	ヘリテージマネジメント論	2前	2			2						
	地域マネジメント論	3前	2			1						
	社会政策	2前		2		1						
	コミュニティビジネス	2前		2		1						
	美術史基礎	1後		2		1						
	Intercultural Communication and ArtⅠ (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートⅠ)	2後		2			1					
	地域情報マネジメント演習	2前		2		1						
	フィールドデザイン演習Ⅰ	2後		2		1						
	エリアスタディー演習Ⅰ	2後		2		1						
	経営・流通演習Ⅰ	2後		2		1						
	経営・流通演習Ⅲ	2後		2		1						
	コンテンツデザインⅠ	2後		2			1					
	視覚伝達デザインⅠ	2前		2		1						
	映像デザインⅠ	2前		2		1						
	情報デザインⅠ	2後		2			1					
	キュレイトイング基礎	2前		2			1					
	博物館経営論	2前		2		1						
博物館資料論	2後		2			1						
博物館展示論	2後		2		1							
博物館資料保存論 (芸術と倫理を含む)	2前		2			1						
博物館情報・メディア論	2後		2			1						
博物館教育論	2後		1								2	
博物館学内実習	1後		2		2	1					1	
博物館学外実習	3前		1		2	1					1	
美術史Ⅰ	2前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(地域デザインコース)	美術史Ⅱ	2後		2		1						
	美術史Ⅲ	3前		2			1					
	美術史演習	2後		2		1						
	工芸理論	2・3前		2		1						
	キュレーター実務実践演習	2後		2			1					
	キュレイトイング応用Ⅰ	2前		2		3						
	キュレイトイング応用Ⅱ	2後		2			2					
	アートプロデュース論	2前		2			1					
	アートマネジメント特別講義	3前		2							1	
	アートプロデュース演習Ⅰ	2後		2			1					
	アートプロデュース演習Ⅱ	3前		2			1					
	考古学Ⅰ	2前		2		1						
	考古学Ⅱ	2後		2		1						
	考古学Ⅲ	2前		2							1	
	考古学演習Ⅰ(古代以前)	2前		2		1						
	考古学演習Ⅱ(中世・近世)	3前		2		1						
	考古学実習Ⅰ(室内)	2後		2		1						
	考古学実習Ⅱ(野外)	3前		2		1						
	コンテンツデザインⅡ	3前		2			1					
	コンテンツデザインⅢ	3後		2			1					
	映像デザインⅡ	3前		2		1						
	映像デザインⅢ	3後		2		1						
	情報デザインⅡ	3前		2			1					
	情報デザインⅢ	3後		2			1					
	デザインプロジェクト演習	2後		2		1	1					
	メディアプレゼンテーション	3前		2			1					
	デザイン実践セミナー	3後		2		2						
	コミュニケーションデザイン論	2・3前		1							1	
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前		1							1	
	地域ブランディング論	2・3前		1							1	
	地域ブランディング演習	2・3前		1							1	
	メディアアート論	2・3前		1							1	
	メディアアート演習	2・3前		1							1	
	地域史論Ⅰ	2前		2							2	
	地域史論Ⅱ	2後		2							1	
	地域史論Ⅲ	3後		2							1	
	アーカイブズ論	2前		2							1	
	陶磁史	2後		2							1	
	地域史演習	3前		2							2	
	古文書解読演習	3後		2							2	
	風土と地理学	1後		2		1						
	地域調査分析	3前		2		1						
	都市空間論Ⅰ	2後		2		1						
	都市空間論Ⅱ	3後		2		1						
	フィールドワーク実習	2前		2		1						
都市・地域空間史	2前		2		1							
フィールドデザイン演習Ⅱ	3前		2		1							
文化財の保存と活用	2前		2		1							
ヘリテージマネジメント演習	2前		2		1							
地域資源論	3前		2							1		
博物館の政治学	3前		2		1							
エリアスタディー演習Ⅱ	3前		2		1							
美術品流通論	2後		2		1							
ミュージアム・マーケティング	3前		2		1							
地域雇用政策論	3前		2		1							
経営・流通演習Ⅱ	3前		2		1							
経営・流通演習Ⅳ	3後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(地域デザインコース)	美術史Ⅱ	2後		2		1						
	美術史Ⅲ	3前		2			1					
	美術史演習	2後		2		1						
	工芸理論	2・3前		2		1						
	キュレーター実務実践演習	2後		2			1					
	キュレイトイング応用Ⅰ	2前		2		3						
	キュレイトイング応用Ⅱ	2後		2			2					
	アートプロデュース論	2前		2			1					
	アートマネジメント特別講義	3前		2							1	
	アートプロデュース演習Ⅰ	2後		2			1					
	アートプロデュース演習Ⅱ	3前		2			1					
	考古学Ⅰ	2前		2		1						
	考古学Ⅱ	2後		2		1						
	考古学Ⅲ	2前		2							1	
	考古学演習Ⅰ(古代以前)	2前		2		1						
	考古学演習Ⅱ(中世・近世)	3前		2		1						
	考古学実習Ⅰ(室内)	2後		2		1						
	考古学実習Ⅱ(野外)	3前		2		1						
	コンテンツデザインⅡ	3前		2			1					
	コンテンツデザインⅢ	3後		2			1					
	映像デザインⅡ	3前		2		1						
	映像デザインⅢ	3後		2		1						
	情報デザインⅡ	3前		2			1					
	情報デザインⅢ	3後		2			1					
	デザインプロジェクト演習	2後		2		1	1					
	メディアプレゼンテーション	3後		2			1					
	デザイン実践セミナー	3後		2		2						
	コミュニケーションデザイン論	2・3前		1							1	
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前		1							1	
	地域ブランディング論	2・3前		1							1	
	地域ブランディング演習	2・3前		1							1	
	メディアアート論	2・3前		1							1	
	メディアアート演習	2・3前		1							1	
	地域史論Ⅰ	2前		2							2	
	地域史論Ⅱ	2後		2							1	
	地域史論Ⅲ	3後		2							1	
	アーカイブズ論	2前		2							1	
	陶磁史	2後		2							1	
	地域史演習	3前		2							2	
	古文書解読演習	3後		2							2	
	風土と地理学	1後		2		1						
	地域調査分析	3前		2		1						
	都市空間論Ⅰ	2後		2		1						
	都市空間論Ⅱ	3後		2		1						
	フィールドワーク実習	2前		2		1						
都市・地域空間史	2前		2		1							
フィールドデザイン演習Ⅱ	3前		2		1							
文化財の保存と活用	2前		2		1							
ヘリテージマネジメント演習	2前		2		1							
地域資源論	3前		2							1		
博物館の政治学	3前		2		1							
エリアスタディー演習Ⅱ	3前		2		1							
美術品流通論	2後		2		1							
ミュージアム・マーケティング	3前		2		1							
地域雇用政策論	3前		2		1							
経営・流通演習Ⅱ	3前		2		1							
経営・流通演習Ⅳ	3後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目 (地域デザインコース)	Critical Studies in Language and Image I (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) I)	2後		2			1					
	Critical Studies in Language and Image II (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) II)	3前		2			1					
	Critical Studies in Language and Image III (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) III)	3後		2			1					
	Intercultural Communication and Art II (インターカルチュラル・コミュニケーションとアート II)	3前		2			1					
	Intercultural Communication and Art III (インターカルチュラル・コミュニケーションとアート III)	3後		2			1					
	Art in Context (アート・イン・コンテキスト)	3前		2			1					
	卒業研究	4通	6			15	9	3				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目 (地域デザインコース)	Critical Studies in Language and Image I (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) I)	2後		2			1					
	Critical Studies in Language and Image II (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) II) (未開講)	3前		2			1					
	Critical Studies in Language and Image III (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) III)	3後		2			1					
	Intercultural Communication and Art II (インターカルチュラル・コミュニケーションとアート II) (未開講)	3前		2			1					
	Intercultural Communication and Art III (インターカルチュラル・コミュニケーションとアート III)	3後		2			1					
	Art in Context (アート・イン・コンテキスト) (未開講)	3前		2			1					
	卒業研究	4通	6			15	7	4				

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	地域デザイン基礎(デザイン)	1前	2			8	5					1
	地域デザイン基礎(マネジメント)	1前	2			5	1					
	地域デザイン基礎(フィールドワーク)	1前	2			10	3					
	芸術表現基礎(絵画)	1前	2			4	3					
	芸術表現基礎(彫刻)	1前	2			3	2					
	芸術表現基礎(工芸)	1前	2			3	3					
	デザイン発想論	1後	2			1	1					
	デジタル表現基礎	1後	2			1	1					
	職業キャリア論	1後	2			1						
	流通論	1前		2		1						
	アートマーケティング	1後		2		1						
	知的財産権学	2前	2									
	文化経済論	1後		2		1						
	アートマネジメント	1前		2			1					
	地域再生デザイン学	2後		2		1						
	比較オリエンタリズム研究	1後		2		1						
	Key Concepts in Art (キーコンセプトインアート)	1後		2			1					
	アートと科学	2・3前		2		1						
	芸術文化・地域創生論(国内外地域プロジェクト事例研究)	2後	2				1					
	有田キャンパスプロジェクト	3通		6		3	1	1				
地域創生フィールドワーク	3通		6		9	6	2					
国内外芸術研修	3前		4		3	2						
コース基礎科目	芸術表現A(日本画)	1後	2				1					
	芸術表現A(西洋画)	1後	2				1					
	芸術表現A(彫刻)	1後	2			1						
	芸術表現B(窯芸)	1後	2			1						
	芸術表現B(染色工芸)	1後	2				1					
	芸術表現B(漆・木工芸)	1後	2				1					
	美術史基礎	1後		2		1						
	工芸理論	2・3前		2		1						
	現代美術概論	2・3後		2		1						
	美術品流通論	2後	2			1						
	デザイン基礎	2後	2			1	1					
	図法	2前	2					2				
	材料学	2後	2			1						
	コース専門科目(芸術表現コース)	日本画概論	2・3後		2			1				
西洋画概論		2・3前		2			1					
彫刻概論		2・3前		2		1						
染色工芸概論		2・3前		2			1					
漆・木工芸概論		2・3後		2			1					
陶磁史		2後		2							1	
窯芸基礎		2後		2		1		1				
日本画基礎		2・3後		2			1					
西洋画基礎		2・3前		2			1					
彫刻基礎		2・3前		2		1						
染色工芸基礎		2・3前		2			1					
漆・木工芸基礎		2・3後		2			1					
ミクストメディア基礎		2・3後		2		1						
製図		2前		2							1	
日本画 I a		2・3前		4			1					
日本画 I b		2・3前		4			1					
日本画 II a		2・3後		4			1					
日本画 II b	2・3後		4			1						
日本画 III a	3後		2							1		
日本画 III b	3後		2							1		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	地域デザイン基礎(デザイン)	1前	2			8	5					1
	地域デザイン基礎(マネジメント)	1前	2			5	1					
	地域デザイン基礎(フィールドワーク)	1前	2			10	3					
	芸術表現基礎(絵画)	1前	2			4	3					
	芸術表現基礎(彫刻)	1前	2			3	2					
	芸術表現基礎(工芸)	1前	2			3	3					
	デザイン発想論	1後	2			1	1					
	デジタル表現基礎	1後	2			1	1					
	職業キャリア論	1後	2			1						
	流通論	1前		2		1						
	アートマーケティング	1後		2		1						
	知的財産権学	2前	2									
	文化経済論	1後		2		1						
	アートマネジメント	1前		2			1					
	地域再生デザイン学	2後		2		1						
	比較オリエンタリズム研究	1後		2		1						
	Key Concepts in Art (キーコンセプトインアート)	1後		2			1					
	アートと科学	2・3前		2		1						
	芸術文化・地域創生論(国内外地域プロジェクト事例研究)	2後	2				1					
	有田キャンパスプロジェクト	3通		6		3	1	1				
地域創生フィールドワーク	3通		6		9	6	2					
国内外芸術研修	3前		4		3	2						
コース基礎科目	芸術表現A(日本画)	1後	2				1					
	芸術表現A(西洋画)	1後	2				1					
	芸術表現A(彫刻)	1後	2			1						
	芸術表現B(窯芸)	1後	2			1						
	芸術表現B(染色工芸)	1後	2				1			1		
	芸術表現B(漆・木工芸)	1後	2				1					
	美術史基礎	1後		2		1						
	工芸理論	2・3前		2		1						
	現代美術概論	2・3後		2		1						
	美術品流通論	2後	2			1						
	デザイン基礎	2後	2			1	1					
	図法	2前	2						2			
	材料学	2後	2			1						
	コース専門科目(芸術表現コース)	日本画概論	2・3後		2			1				
西洋画概論		2・3前		2			1					
彫刻概論		2・3前		2		1						
染色工芸概論		2・3前		2			1				1	
漆・木工芸概論		2・3後		2			1					
陶磁史		2後		2							1	
窯芸基礎		2後		2		1		1				
日本画基礎		2・3後		2			1					
西洋画基礎		2・3前		2			1					
彫刻基礎		2・3前		2		1						
染色工芸基礎		2・3前		2			1					
漆・木工芸基礎		2・3後		2			1					
ミクストメディア基礎		2・3後		2		1						
製図		2前		2							1	
日本画 I a		2・3前		4			1					
日本画 I b		2・3前		4			1					
日本画 II a		2・3後		4			1					
日本画 II b	2・3後		4			1						
日本画 III a	3後		2							1		
日本画 III b	3後		2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
コース専門科目(芸術表現コース)	西洋画Ⅰa	2・3前	4			1					
	西洋画Ⅰb	2・3前	4			1					
	西洋画Ⅱa	2・3後	4			1					
	西洋画Ⅱb	2・3後	4			1					
	西洋画Ⅲa	3後	2								1
	西洋画Ⅲb	3後	2								1
	彫刻Ⅰa	2・3前	4			1					
	彫刻Ⅰb	2・3前	4			1					
	彫刻Ⅱa	2・3後	4			1					
	彫刻Ⅱb	2・3後	4			1					
	彫刻Ⅲa	3前	2								1
	彫刻Ⅲb	3前	2								1
	ミクストメディアⅠa	2・3前	4			1					
	ミクストメディアⅠb	2・3前	4			1					
	ミクストメディアⅡa	2・3後	4			1					
	ミクストメディアⅡb	2・3後	4			1					
	ミクストメディアⅢa	3後	2								1
	ミクストメディアⅢb	3後	2								1
	視覚伝達デザインⅠ	2前	2			1					
	視覚伝達デザインⅡ	3前	2			1					
	視覚伝達デザインⅢ	3後	2			1					
	コンテンツデザインⅠ	2後	2				1				
	映像デザインⅠ	2前	2			1					
	情報デザインⅠ	2後	2				1				
	コミュニケーションデザイン論	2・3前	1								1
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前	1								1
	地域ブランディング論	2・3前	1								1
	地域ブランディング演習	2・3前	1								1
	メディアアート論	2・3前	1								1
	メディアアート演習	2・3前	1								1
	染色工芸Ⅰa	2・3前	4				1				
	染色工芸Ⅰb	2・3前	4				1				
	染色工芸Ⅱa	2・3後	4				1				
	染色工芸Ⅱb	2・3後	4				1				
	染色工芸Ⅲa	3前	2								1
	染色工芸Ⅲb	3前	2								1
	漆・木工芸Ⅰa	2・3前	4				1				
	漆・木工芸Ⅰb	2・3前	4				1				
	漆・木工芸Ⅱa	2・3後	4				1				
	漆・木工芸Ⅱb	2・3後	4				1				
	漆・木工芸Ⅲa	2・3前	2								1
	漆・木工芸Ⅲb	2・3前	2								1
	応用木工芸	2・3前	2				1				
	金属工芸Ⅰa	2・3前	2								1
	金属工芸Ⅰb	2・3前	2								1
金属工芸Ⅱa	2・3後	2								1	
金属工芸Ⅱb	2・3後	2								1	
陶磁マーケティング	3前	2			1						
陶磁器産業論	3後	2			1						
釉薬化学概論	2前	2								1	
セラミック原料化学	2前	2			1						
セラミック焼成	2後	2			1						
衣食住文化論	2・3前	2								3	
世界の中の肥前陶磁器	2後	2								1	
食と器	2・3前	2								2	
陶磁特別演習Ⅰ	2・3後	2								1	
陶磁特別演習Ⅱ	2・3後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
コース専門科目(芸術表現コース)	西洋画Ⅰa	2・3前	4				1				
	西洋画Ⅰb	2・3前	4				1				
	西洋画Ⅱa	2・3後	4				1				
	西洋画Ⅱb	2・3後	4				1				
	西洋画Ⅲa	3後	2								1
	西洋画Ⅲb	3後	2								1
	彫刻Ⅰa	2・3前	4				1				
	彫刻Ⅰb	2・3前	4				1				
	彫刻Ⅱa	2・3後	4				1				
	彫刻Ⅱb	2・3後	4				1				
	彫刻Ⅲa	3前	2								1
	彫刻Ⅲb	3前	2								1
	ミクストメディアⅠa	2・3前	4				1				
	ミクストメディアⅠb	2・3前	4				1				
	ミクストメディアⅡa	2・3後	4				1				
	ミクストメディアⅡb	2・3後	4				1				
	ミクストメディアⅢa	3後	2								1
	ミクストメディアⅢb	3後	2								1
	視覚伝達デザインⅠ	2前	2				1				
	視覚伝達デザインⅡ	3前	2				1				
	視覚伝達デザインⅢ	3後	2				1				
	コンテンツデザインⅠ	2後	2					1			
	映像デザインⅠ	2前	2				1				
	情報デザインⅠ	2後	2					1			
	コミュニケーションデザイン論	2・3前	1								1
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前	1								1
	地域ブランディング論	2・3前	1								1
	地域ブランディング演習	2・3前	1								1
	メディアアート論	2・3前	1								1
	メディアアート演習	2・3前	1								1
	染色工芸Ⅰa	2・3前	4						1		
	染色工芸Ⅰb	2・3前	4					1			
	染色工芸Ⅱa	2・3後	4						1		
	染色工芸Ⅱb	2・3後	4					1			
	染色工芸Ⅲa	3前	2								1
	染色工芸Ⅲb	3前	2								1
	漆・木工芸Ⅰa	2・3前	4					1			
	漆・木工芸Ⅰb	2・3前	4					1			
	漆・木工芸Ⅱa	2・3後	4					1			
	漆・木工芸Ⅱb	2・3後	4					1			
	漆・木工芸Ⅲa	2・3前	2								1
	漆・木工芸Ⅲb	2・3前	2								1
	応用木工芸	2・3前	2						1		
	金属工芸Ⅰa	2・3前	2								1
	金属工芸Ⅰb	2・3前	2								1
金属工芸Ⅱa	2・3後	2								1	
金属工芸Ⅱb	2・3後	2								1	
陶磁マーケティング	3前	2					1				
陶磁器産業論	3後	2					1				
釉薬化学概論	2前	2								1	
セラミック原料化学	2前	2					1				
セラミック焼成	2後	2					1				
衣食住文化論	2・3前	2								3	
世界の中の肥前陶磁器	2後	2								1	
食と器	2・3前	2								2	
陶磁特別演習Ⅰ	2・3後	2								1	
陶磁特別演習Ⅱ	2・3後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(芸術表現コース)	陶磁成形技法Ⅰ	2前		2				1				
	陶磁成形技法Ⅱ	2後		2				1				
	陶磁成形技法Ⅲ	3前		2		1		1				
	陶磁技法特別演習	2・3前		2								1
	装飾技法Ⅰ	2前		2								1
	装飾技法Ⅱ	2後		2								1
	装飾技法Ⅲ	3前		2								1
	装飾技法特別演習	2・3後		2								1
	ロクロ成形Ⅰ	2前		2					1			
	ロクロ成形Ⅱ	2後		2					1			
	ロクロ成形Ⅲ	3前		2					1			
	ロクロ特別演習	3前		2								1
	石膏型成型Ⅰ	2前		2					1			
	石膏型成型Ⅱ	2後		2					1			
	石膏型成型Ⅲ	3前		2					1			
	石膏型成型特別演習	2・3後		2								1
	釉薬化学Ⅰ	2前		2								1
	釉薬化学Ⅱ	3後		2		1						
	セラミック科学演習	3前		2		1						
	セラミック科学実験	3前		2		1						
唐津焼演習	2・3前		2		1						1	
CAD/CAMⅠ	3前		2								1	
CAD/CAMⅡ	3後		2								1	
コース専門科目(地域デザインコース)	博物館概論	1後	2			1						
	ランドスケープ	1後	2			1						
	地域再生論	2前	2			1						
	ヘリテージマネジメント論	2前	2			2						
	地域マネジメント論	3前	2			1						
	社会政策	2前	2			1						
	コミュニティビジネス	2前	2			1						
	美術史基礎	1後	2			1						
	Intercultural Communication and ArtⅠ (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートⅠ)	2後	2				1					
	地域情報マネジメント演習	2前	2			1						
	フィールドデザイン演習Ⅰ	2後	2			1						
	エリアスタディー演習Ⅰ	2後	2			1						
	経営・流通演習Ⅰ	2後	2			1						
	経営・流通演習Ⅲ	2後	2			1						
	コンテンツデザインⅠ	2後	2				1					
	視覚伝達デザインⅠ	2前	2			1						
	映像デザインⅠ	2前	2			1						
	情報デザインⅠ	2後	2				1					
	キュレイトング基礎	2前	2				1					
	博物館経営論	2前	2			1						
博物館資料論	2後	2				1						
博物館展示論	2後	2			1							
博物館資料保存論 (芸術と倫理を含む)	2前	2				1						
博物館情報・メディア論	2後	2				1						
博物館教育論	2後	1									2	
博物館学内実習	1後	2			2	1					1	
博物館学外実習	3前	1			2	1					1	
美術史Ⅰ	2前	2			1							
美術史Ⅱ	2後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(芸術表現コース)	陶磁成形技法Ⅰ	2前		2				1				
	陶磁成形技法Ⅱ	2後		2				1				
	陶磁成形技法Ⅲ	3前		2		1		1				
	陶磁技法特別演習	2・3前		2								1
	装飾技法Ⅰ	2前		2								1
	装飾技法Ⅱ	2後		2								1
	装飾技法Ⅲ	3前		2								1
	装飾技法特別演習	2・3後		2								1
	ロクロ成形Ⅰ	2前		2					1			
	ロクロ成形Ⅱ	2後		2					1			
	ロクロ成形Ⅲ	3前		2					1			
	ロクロ特別演習	3前		2								1
	石膏型成型Ⅰ	2前		2					1			
	石膏型成型Ⅱ	2後		2					1			
	石膏型成型Ⅲ	3前		2					1			
	石膏型成型特別演習	2・3後		2								1
	釉薬化学Ⅰ	2前		2								1
	釉薬化学Ⅱ	3後		2		1						
	セラミック科学演習	3前		2		1						
	セラミック科学実験	3前		2		1						
唐津焼演習	2・3前		2		1						1	
CAD/CAMⅠ	3前		2								1	
CAD/CAMⅡ	3後		2								1	
コース専門科目(地域デザインコース)	博物館概論	1後	2			1						
	ランドスケープ	1後	2			1						
	地域再生論	2前	2			1						
	ヘリテージマネジメント論	2前	2			2						
	地域マネジメント論	3前	2			1						
	社会政策	2前	2			1						
	コミュニティビジネス	2前	2			1						
	美術史基礎	1後	2			1						
	Intercultural Communication and ArtⅠ (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートⅠ)	2後	2				1					
	地域情報マネジメント演習	2前	2			1						
	フィールドデザイン演習Ⅰ	2後	2			1						
	エリアスタディー演習Ⅰ	2後	2			1						
	経営・流通演習Ⅰ	2後	2			1						
	経営・流通演習Ⅲ	2後	2			1						
	コンテンツデザインⅠ	2後	2				1					
	視覚伝達デザインⅠ	2前	2			1						
	映像デザインⅠ	2前	2			1						
	情報デザインⅠ	2後	2				1					
	キュレイトング基礎	2前	2				1					
	博物館経営論	2前	2			1						
博物館資料論	2後	2				1						
博物館展示論	2後	2			1							
博物館資料保存論 (芸術と倫理を含む)	2前	2				1						
博物館情報・メディア論	2後	2				1						
博物館教育論	2後	1									2	
博物館学内実習	1後	2			2	1					1	
博物館学外実習	3前	1			2	1					1	
美術史Ⅰ	2前	2			1							
美術史Ⅱ	2後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(地域デザインコース)	美術史Ⅲ	3前		2			1					
	美術史演習	2後		2		1						
	工芸理論	2・3前		2		1						
	キュレーター実務実践演習	2後		2			1					
	キュレイトイング応用Ⅰ	2前		2		3						
	キュレイトイング応用Ⅱ	2後		2			2					
	アートプロデュース論	2前		2			1					
	アートマネジメント特別講義	3前		2							1	
	アートプロデュース演習Ⅰ	2後		2			1					
	アートプロデュース演習Ⅱ	3前		2			1					
	考古学Ⅰ	2前		2			1					
	考古学Ⅱ	2後		2			1					
	考古学Ⅲ	2前		2							1	
	考古学演習Ⅰ(古代以前)	2前		2			1					
	考古学演習Ⅱ(中世・近世)	3前		2			1					
	考古学実習Ⅰ(室内)	2後		2			1					
	考古学実習Ⅱ(野外)	3前		2			1					
	コンテンツデザインⅡ	3前		2				1				
	コンテンツデザインⅢ	3後		2				1				
	映像デザインⅡ	3前		2			1					
	映像デザインⅢ	3後		2			1					
	情報デザインⅡ	3前		2				1				
	情報デザインⅢ	3後		2				1				
	デザインプロジェクト演習	2後		2			1	1				
	メディアプレゼンテーション	3前		2				1				
	デザイン実践セミナー	3後		2			2					
	コミュニケーションデザイン論	2・3前		1							1	
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前		1							1	
	地域ブランディング論	2・3前		1							1	
	地域ブランディング演習	2・3前		1							1	
	メディアアート論	2・3前		1							1	
	メディアアート演習	2・3前		1							1	
	地域史論Ⅰ	2前		2							2	
	地域史論Ⅱ	2後		2							1	
	地域史論Ⅲ	3後		2							1	
	アーカイブズ論	2前		2							1	
	陶磁史	2後		2							1	
	地域史演習	3前		2							2	
	古文書解読演習	3後		2							2	
	風土と地理学	1後		2			1					
	地域調査分析	3前		2			1					
	都市空間論Ⅰ	2後		2			1					
都市空間論Ⅱ	3後		2			1						
フィールドワーク実習	2前		2			1						
都市・地域空間史	2前		2			1						
フィールドデザイン演習Ⅱ	3前		2			1						
文化財の保存と活用	2前		2			1						
ヘリテージマネジメント演習	2前		2			1						
地域資源論	3前		2							1		
博物館の政治学	3前		2			1						
エリアスタディー演習Ⅱ	3前		2			1						
美術品流通論	2後		2			1						
ミュージアム・マーケティング	3前		2			1						
地域雇用政策論	3前		2			1						
経営・流通演習Ⅱ	3前		2			1						
経営・流通演習Ⅳ	3後		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目(地域デザインコース)	美術史Ⅲ	3前		2			1					
	美術史演習	2後		2		1						
	工芸理論	2・3前		2		1						
	キュレーター実務実践演習	2後		2			1					
	キュレイトイング応用Ⅰ	2前		2		3						
	キュレイトイング応用Ⅱ	2後		2			2					
	アートプロデュース論	2前		2			1					
	アートマネジメント特別講義	3前		2							1	
	アートプロデュース演習Ⅰ	2後		2			1					
	アートプロデュース演習Ⅱ	3前		2			1					
	考古学Ⅰ	2前		2			1					
	考古学Ⅱ	2後		2			1					
	考古学Ⅲ	2前		2							1	
	考古学演習Ⅰ(古代以前)	2前		2			1					
	考古学演習Ⅱ(中世・近世)	3前		2			1					
	考古学実習Ⅰ(室内)	2後		2			1					
	考古学実習Ⅱ(野外)	3前		2			1					
	コンテンツデザインⅡ	3前		2				1				
	コンテンツデザインⅢ	3後		2				1				
	映像デザインⅡ	3前		2			1					
	映像デザインⅢ	3後		2			1					
	情報デザインⅡ	3前		2				1				
	情報デザインⅢ	3後		2				1				
	デザインプロジェクト演習	2後		2			1	1				
	メディアプレゼンテーション	3前		2				1				
	デザイン実践セミナー	3後		2			2					
	コミュニケーションデザイン論	2・3前		1							1	
	コミュニケーションデザイン演習	2・3前		1							1	
	地域ブランディング論	2・3前		1							1	
	地域ブランディング演習	2・3前		1							1	
	メディアアート論	2・3前		1							1	
	メディアアート演習	2・3前		1							1	
	地域史論Ⅰ	2前		2							2	
	地域史論Ⅱ	2後		2							1	
	地域史論Ⅲ	3後		2							1	
	アーカイブズ論	2前		2							1	
	陶磁史	2後		2							1	
	地域史演習	3前		2							2	
	古文書解読演習	3後		2							2	
	風土と地理学	1後		2			1					
	地域調査分析	3前		2			1					
	都市空間論Ⅰ	2後		2			1					
都市空間論Ⅱ	3後		2			1						
フィールドワーク実習	2前		2			1						
都市・地域空間史	2前		2			1						
フィールドデザイン演習Ⅱ	3前		2			1						
文化財の保存と活用	2前		2			1						
ヘリテージマネジメント演習	2前		2			1						
地域資源論	3前		2							1		
博物館の政治学	3前		2			1						
エリアスタディー演習Ⅱ	3前		2			1						
美術品流通論	2後		2			1						
ミュージアム・マーケティング	3前		2			1						
地域雇用政策論	3前		2			1						
経営・流通演習Ⅱ	3前		2			1						
経営・流通演習Ⅳ	3後		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目 (地域デザインコース)	Critical Studies in Language and Image I (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) I)	2後		2			1					
	Critical Studies in Language and Image II (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) II)	3前		2			1					
	Critical Studies in Language and Image III (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) III)	3後		2			1					
	Intercultural Communication and Art II (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートII)	3前		2			1					
	Intercultural Communication and Art III (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートIII)	3後		2			1					
	Art in Context (アート・イン・コンテキスト)	3前		2			1					
	卒業研究	4通	6			15	9	3				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門科目 (地域デザインコース)	Critical Studies in Language and Image I (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) I)	2後		2			1					
	Critical Studies in Language and Image II (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) II)	3前		2			1					
	Critical Studies in Language and Image III (クリティカル・スタディーズ(言語とイメージ) III)	3後		2			1					
	Intercultural Communication and Art II (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートII)	3前		2			1					
	Intercultural Communication and Art III (インターカルチュラル・コミュニケーションとアートIII)	3後		2			1					
	Art in Context (アート・イン・コンテキスト)	3前		2			1					
	卒業研究	4通	6			15	8	4				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

特になし。

【平成29年度】

- ・数値に誤りが認められたため、「芸術表現基礎（工芸）」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「芸術表現B（染色工芸）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「染色工芸概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「染色工芸Ⅰa」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「染色工芸Ⅱa」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「博物館資料論」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「博物館資料保存論（芸術と倫理を含む）」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授8」に、「講師3」から「講師4」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の退職により、「芸術表現基礎（絵画）」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「知的財産権学」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「芸術文化・地域創生論（国内外地域プロジェクト事例研究）」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の退職により、「地域創生フィールドワーク」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職により、「芸術表現A（日本画）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「日本画概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「日本画基礎」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「日本画Ⅰa」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「日本画Ⅰb」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「日本画Ⅱa」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「日本画Ⅱb」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「日本画Ⅲb」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「西洋画Ⅲb」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「コンテンツデザインⅠ」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「映像デザインⅠ」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「情報デザインⅠ」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「金属工芸Ⅰb」の配当年次を「2・3前」から「2・3後」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「金属工芸Ⅱb」の配当年次を「2・3後」から「2・3前」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「セラミック科学演習」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「メディアプレゼンテーション」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- ・科目開講の学部内調整により、「地域雇用政策論」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- ・担当教員の退職により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更，専任教員等の配置の変更，授業科目名の変更，新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には，授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度，平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度，平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27 科目	200 科目	0 科目	227 科目	27 科目 [0]	200 科目 [0]	0 科目 [0]	227 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，[] 内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{227} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<芸術地域デザイン学部>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目Ⅰ	1前	2			1					兼43	
	大学入門科目Ⅱ	1後	2			1					兼4	
共通基礎科目	英語A	1前	1					1			兼5	
	英語B	1後	1					1			兼6	
	英語C	2前	1				2				兼3	
	英語D	2後	1				2				兼3	
	Intercultural English:Awakenings	1前		1				1				
	Integrated Speaking:Awakenings	1前		1				1				
	Intercultural English:Bridging	1後		1			1					
	Integrated Writing:Awakenings	1後		1				1				
	Integrated Writing:Bridging	2前		1			1					
	English Test Success TOEFL I	2前		1			1					
	Integrated Speaking:Bridging	2後		1			1					
	English Test Success TOEFL II	2後		1				1				
	日本語Ⅰ	1前		2			1				兼1	
	日本語Ⅱ	1後		2			1				兼1	
		2後		1								
		2後		1								
	1前		2									
	1後		2									
情報リテラシー科目	情報基礎概論	1前	2								兼3	
	情報基礎演習Ⅰ	1前・後	1								兼5	
基本教養科目	基礎自然科学	基礎数理の世界	1~2		2							兼1
		応用数理の世界	1~2		2							兼1
		物理の世界Ⅰ	1~2		2							兼1
		物理の世界Ⅱ	1~2		2							兼1
		実験物理学	1~2		2							兼1
		化学の世界A	1~2		2							兼2
		化学の世界B	1~2		2							兼2
		実験化学Ⅰ	1~2		2							兼7
		実験化学Ⅱ	1~2		2							兼6
		生物学の世界	1~2		2			1				兼1
		地学の世界	1~2		2							兼1
		自然科学と技術の分野	Breakthroughs in the Modern Age	1~2		2			1			
	The Natural World		1~2		2				1			
	情報科学の世界Ⅰ		1~2		2		1					兼1
	情報科学の世界Ⅱ		1~2		2		1					
	機械工学の世界A		1~2		2							兼2
	機械工学の世界B		1~2		2							兼2
	電気電子工学の世界A		1~2		2							兼1
	電気電子工学の世界B		1~2		2							兼1
	都市と生活		1~2		2							兼1
	環境科学Ⅱ		1~2		2			1				兼1
	環境保全論Ⅰ		1~2		2							兼2
	環境保全論Ⅱ		1~2		2							兼2
	資源循環論Ⅰ		1~2		2							兼4
	資源循環論Ⅱ		1~2		2							兼4
	地域の環境-森・川・海を繋ぐ環境と暮らし		1~2		2							兼2
	わかりやすい機構学		1~2		2			1				
	セラミックスの不思議		1~2		2							兼1
	21世紀のエネルギーと環境問題		1~2		2							兼1
	生物科学・生命科学	生物科学の世界A	1~2		2							兼2
		生物科学の世界B	1~2		2							兼1
		生物科学の世界C	1~2		2							兼1
生物科学の世界D		1~2		2							兼1	
栄養と健康の科学		1~2		2							兼2	
くらしの中の生命科学		1~2		2							兼1	
生命科学の基礎A		1~2		2			1				兼1	
生命科学の基礎B		1~2		2							兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学入門科目	大学入門科目Ⅰ	1前	2			2	2	1						
	大学入門科目Ⅱ	1後	2											
共通基礎科目	英語A	1前	1			1	1				兼1			
	英語B	1後	1			1		1			兼1			
	英語C	2前	1			1	1	1			兼1			
	英語D	2後	1			1					兼3			
	外国語科目	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1				1	1				
		アカデミック・ジャパニーズB	1前		1				1					
		アカデミック・ジャパニーズC	1後		1				1	1				
		アカデミック・ジャパニーズD	1後		1				1			兼1		
		情報リテラシー科目	情報基礎概論	1前	2								兼1	
		基本教養科目	基礎自然科学	基礎数理の世界	1~2		2							兼1
				応用数理の世界	1~2		2							兼1
				物理の世界Ⅰ	1~2		2							兼2
	物理の世界Ⅱ			1~2		2							兼2	
	実験物理学			1~2		2							兼1	
	化学の世界A			1~2		2							兼2	
	化学の世界B			1~2		2							兼2	
実験化学Ⅰ	1~2				2							兼6		
実験化学Ⅱ	1~2				2							兼6		
生物学の世界	1~2				2							兼1		
実験生物学	1~2				2							兼1		
地学の世界	1~2				2							兼1		
自然科学と技術の分野	Breakthroughs in the Modern Age		1~2		2				1					
	The Natural World		1~2		2					1		兼1		
	Sustainable Society		1~2		2					1				
	情報科学の世界Ⅰ		1~2		2		1					兼1		
	情報科学の世界Ⅱ		1~2		2		1					兼1		
	機械工学の世界A		1~2		2							兼2		
電気電子工学の世界A	1~2		2							兼1				
電気電子工学の世界B	1~2		2							兼1				
都市と生活	1~2		2							兼1				
環境科学Ⅱ	1~2		2							兼2				
生物科学・生命科学	資源循環論Ⅰ	1~2		2							兼4			
	資源循環論Ⅱ	1~2		2							兼4			
	地域の環境-森・川・海を繋ぐ環境と暮らし	1~2		2							兼1			
	農業と農地環境	1~3		2			1							
	セラミックスの不思議	1~2		2							兼1			
	21世紀のエネルギーと環境問題	1~2		2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基本教養科目	自然科学と技術の分野	生命科学の基礎 C	1~2	2							兼1	
		生命科学の基礎 D	1~2	2							兼1	
		生命科学の基礎 E	1~2	2							兼1	
		生命科学の基礎 F	1~2	2							兼2	
		自然科学と技術の分野特別講義	1~2	2							兼1	
基本教養科目	文化の分野	日本文学	1~2	2							兼1	
		アジアの文化・文学	1~2	2		1	1					兼1
		欧米の文化・文学	1~2	2			1					兼1
		芸術論	1~2	2		2						兼5
		画像へのアプローチ	1~2	2								兼1
		伝統工芸と匠	1~2	2		1						兼1
		映像制作入門	1~2	2		1						兼1
		シルクロード入門	1~2	2		1						兼1
		日本語学	1~2	2			1					兼1
		言語学	1~2	2			2					兼1
		応用言語学	1~2	2			1	1				兼1
		コミュニケーション論	1~2	2								兼1
		記号論	1~2	2								兼1
		Critical Thinking for the Modern Age	1~2	2			1					兼1
		Cultural Metaphors	1~2	2					1			兼1
		デジタル表現技法	1~2	2								兼1
		教育デジタル表現	1~2	2		1						兼1
		プロデューサー原論	1~2	2		1						兼1
		映画製作	1~2	2								兼1
		基本教養科目	歴史と文化	哲学・倫理学	1~2	2						
東洋思想	1~2			2							兼1	
考古学	1~2			2		1					兼1	
日本史	1~2			2		1					兼2	
東洋史	1~2			2			1				兼1	
西洋史	1~2			2							兼1	
人類学	1~2			2							兼2	
文化の分野特別講義	1~2			2			1					兼1
基本教養科目	現代社会の分野	経済学	1~2	2		1					兼2	
		会計学	1~2	2							兼1	
		経営学	1~2	2							兼1	
		法律学	1~2	2							兼1	
		政治学	1~2	2							兼1	
		日本国憲法	1~2	2							兼1	
		社会思想史	1~2	2		1					兼1	
		地理学	1~2	2		1					兼1	
		教育学	1~2	2			1				兼2	
		心理学A	1~2	2							兼2	
		心理学B	1~2	2							兼1	
		心理学C	1~2	2							兼1	
		障がい者支援論	1~2	2							兼2	
Citizenship Education	1~2	2			1				兼1			
情報メディアと倫理	1~2	2			1				兼1			
身体表現入門	1~2	2							兼1			
授業支援入門	1~2	2			1				兼2			
発達障害と神経心理学	1~2	2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基本教養科目	自然科学と技術の分野	生命科学の基礎 C	1~2	2							兼1	
		生命科学の基礎 D	1~2	2							兼1	
		生命科学の基礎 E	1~2	2							兼1	
		生命科学の基礎 F	1~2	2							兼3	
		自然科学と技術の分野特別講義	1~2	2							兼1	
基本教養科目	文化の分野	ドイツの言語と文化 I	1~2	2				1				兼1
		ドイツの言語と文化 II	1~2	2				1				兼1
		フランスの言語と文化 I	1~2	2				1				兼2
		フランスの言語と文化 II	1~2	2				1				兼2
		中国の言語と文化 I	1~2	2								兼1
		中国の言語と文化 II	1~2	2								兼1
		韓国・朝鮮の言語と文化 I	1~2	2								兼1
		韓国・朝鮮の言語と文化 II	1~2	2								兼1
		東南アジアの言語と文化	1~2	2					1	1		兼2
		Western Culture	1~2	2								兼1
		Immersion Program	1~2	2					1	1		兼1
		日本文学	1~2	2					1			兼1
		アジアの文化・文学	1~2	2								兼1
		欧米の文化・文学	1~2	2								兼1
		芸術論	1~2	2								兼4
		画像へのアプローチ	1~2	2								兼1
		伝統工芸と匠	1~2	2								兼1
		映像制作入門	1~2	2							1	兼1
		シルクロード入門	1~2	2							1	兼1
		日本語学	1~2	2						2		
言語学	1~2	2								兼1		
応用言語学	1~2	2						1		兼1		
コミュニケーション論	1~2	2								兼1		
記号論	1~2	2								兼1		
Critical Thinking for the Modern Age	1~2	2							1		兼1	
Cultural Metaphors	1~2	2							1		兼1	
デジタル表現技法	1~2	2								兼1		
教育デジタル表現	1~2	2								兼1		
プロデューサー原論	1~2	2								兼1		
映画製作	1~2	2								兼1		
3DCG表現	1~2	2						1		兼1		
アニメーション表現	1~2	2						3		兼1		
立体アニメーション入門	1~2	2								兼1		
哲学・倫理学	1~2	2								兼1		
東洋思想	1~2	2								兼1		
考古学	1~2	2								兼1		
日本史	1~2	2					1			兼1		
東洋史	1~2	2						1		兼1		
西洋史	1~2	2								兼1		
人類学	1~2	2								兼2		
スポーツウェルネスの世界	1~2	2								兼1		
文化の分野特別講義	1~2	2								兼1		
基本教養科目	現代社会の分野	経済学	1~2	2								兼1
		会計学	1~2	2								兼1
		経営学	1~2	2								兼2
		法律学	1~2	2								兼1
		政治学	1~2	2								兼1
		日本国憲法	1~2	2								兼1
		社会思想史	1~2	2								兼1
		地理学	1~2	2					1			兼1
		Introduction Sociology	1~2	2						1		兼1
		教育学	1~2	2					1	1		兼1
		地域・社会と教育	1~2	2								兼1
		心理学A	1~2	2								兼2
		心理学B	1~2	2								兼1
心理学C	1~2	2								兼1		
健康科学A	1~2	2					1			兼2		
健康科学B	1~2	2					1			兼1		
スポーツと健康	1~2	2							1	兼1		
障がい者支援論	1~2	2								兼2		
Citizenship Education	1~2	2								兼1		
Life in the Global World	1~2	2								兼1		
情報メディアと倫理	1~2	2					1			兼1		
身体表現入門	1~2	2								兼1		
シナリオ入門	1~2	2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本教養科目	教育と人間	心の個人差	1~2	2							兼1	
		心身の障害	1~2	2							兼1	
		心の病と癒しのプロセス	1~2	2							兼1	
		子どもの病気と子育て	1~2	2							兼1	
		学習障害と授業	1~2	2							兼1	
	現代社会の分野	現代社会の諸相	心身の発達過程	1~2	2							兼1
			現代人権論	1~2	2							兼1
		ジャーナリズムの現在	1~2	2							兼1	
		環境科学 I	環境科学 I	1~2	2			1				兼6
			環境科学 III	1~2	2			1				兼6
			環境経営学	1~2	2							兼2
			環境会計	1~2	2							兼1
			作業環境測定論	1~2	2							兼1
			衛生管理論	1~2	2							兼1
			高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1~2	2							兼1
			高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1~2	2							兼2
		インストラクショナル・デザイン	1~2	2							兼1	
	現代社会の分野特別講義	1~2	2							兼3		
	総合科目	国際交流実習	1~2	2				1			兼1	
		キャリアデザイン	キャリアデザイン	1~2	2						兼1	
			海外交流実習	1~2	2							兼1
			佐賀版キャリアデザイン	1~2	2							兼1
			グループワークの技法と実践	1~2	2							兼1
	用留外国科学目生	日本事情 (自然科学と技術)	1~2	2							兼1	
日本事情 (文化)		1~2	2		1					兼1		
日本事情 (現代社会)		1~2	2		1					兼1		
インターフェース科目	環境工学と環境	機械工学と環境 I	2前	2							兼3	
		機械工学と環境 II	2後	2							兼3	
		機械工学と環境 III	3前	2							兼6	
		機械工学と環境 IV	3後	2							兼5	
	電気電子工学と環境	電気電子工学と環境 I	2前	2							兼1	
		電気電子工学と環境 II	2後	2							兼1	
		電気電子工学と環境 III	3前	2							兼1	
		電気電子工学と環境 IV	3後	2							兼1	
	有明海学	有明海学 I	2前	2		1	1				兼3	
		有明海学 II	2後	2			1				兼4	
		有明海学 III	3前	2		1	1				兼1	
		有明海学 IV	3後	2		1					兼1	
	地球環境の保全と市民社会	地球環境の保全と市民社会 I	2前	2			1				兼2	
		地球環境の保全と市民社会 II	2後	2							兼2	
		地球環境の保全と市民社会 III	3前	2							兼2	
		地球環境の保全と市民社会 IV	3後	2							兼2	
	環境教育	環境教育 I	2前	2							兼3	
		環境教育 II	2後	2							兼9	
		環境教育 III	3前	2							兼1	
		環境教育 IV	3後	2							兼1	
	アジアの理解	アジアの理解 I	2前	2							兼1	
		アジアの理解 II	2後	2							兼1	
		アジアの理解 III	3前	2							兼1	
		アジアの理解 IV	3後	2							兼2	
芸術創造	芸術創造 I	2後	2							兼1		
	芸術創造 II	2前	2							兼7		
	芸術創造 III	3前	2							兼6		
	芸術創造 IV	3後	2							兼6		
異文化交流	異文化交流 I	2前後	2			2	1			兼2		
	異文化交流 II	2前後	2			1				兼2		
	異文化交流 III	3前	2			2	1			兼1		
	異文化交流 IV	3後	2			3	1			兼1		
男女共同参画とジェンダー	男女共同参画とジェンダー I	2前	2							兼1		
	男女共同参画とジェンダー II	2後	2							兼1		
	男女共同参画とジェンダー III	3前	2			1				兼2		
	男女共同参画とジェンダー IV	3後	2							兼1		
International Communication	International Communication I	2前後	2			1	1					
	International Communication II	2前後	2				1					
	International Communication III	3前後	2				1					
	International Communication IV	3前後	2			1						
デジタル映像	映像・デジタル表現 I	2前	2		1					兼3		
	映像・デジタル表現 II	2後	2							兼1		
	映像・デジタル表現 III	3前	2							兼1		
	映像・デジタル表現 IV	3後	2			1				兼3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本教養科目	教育と人間	心の個人差	1~2	2							兼1	
		心身の障害	1~2	2							兼1	
		心の病と癒しのプロセス	1~2	2							兼1	
		子どもの病気と子育て	1~2	2							兼1	
		発達障害の理解と支援	1~2	2							兼1	
	現代社会の分野	現代社会の諸相	心身の発達過程	1~2	2							兼1
			現代人権論	1~2	2							兼1
		ジャーナリズムの現在	1~2	2							兼1	
		環境科学 I	環境科学 I	1~2	2			1				兼6
			環境科学 III	1~2	2			1				兼6
			環境経営学	1~2	2							兼2
			環境会計	1~2	2							兼1
			作業環境測定論	1~2	2							兼1
			衛生管理論	1~2	2							兼1
			高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1~2	2							兼3
			高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1~2	2							兼2
		インストラクショナル・デザイン	1~2	2							兼1	
	現代社会の分野特別講義	1~2	2							兼3		
	総合科目	キャリアデザイン	海外交流実習	1~2	2				1	1		兼1
			キャリアデザイン	1~2	2							兼1
			佐賀版キャリアデザイン	1~2	2					1		兼1
			グループワークの技法と実践	1~2	2						1	兼1
			データサイエンスへの招待	1~2	2							兼1
		チャレンジ・インターンシップ A	1~2	1							兼1	
チャレンジ・インターンシップ B	1~2	2					1		兼1			
用留外国科学目生	日本事情 - 自然科学と技術	1~2	2					1			兼1	
	日本事情 - 文化	1~2	2					1		兼1		
	日本事情 - 現代社会	1~2	2						1	兼1		
インターフェース科目	環境工学と環境	機械工学と環境 I	2前	2							兼3	
		機械工学と環境 II	2後	2							兼4	
		機械工学と環境 III	3前	2							兼6	
		機械工学と環境 IV	3後	2							兼7	
	電気電子工学と環境	電気電子工学と環境 I	2前	2							兼1	
		電気電子工学と環境 II	2後	2							兼1	
		電気電子工学と環境 III	3前	2							兼1	
		電気電子工学と環境 IV	3後	2							兼1	
	有明海学	有明海学 I	2前	2		1					兼5	
		有明海学 II	2後	2							兼1	
		有明海学 III	3前	2							兼4	
		有明海学 IV	3後	2			1				兼4	
	地球環境の保全と市民社会	地球環境の保全と市民社会 I	2前	2			1				兼1	
		地球環境の保全と市民社会 II	2後	2					1		兼1	
		地球環境の保全と市民社会 III	3前	2					1		兼1	
		地球環境の保全と市民社会 IV	3後	2					1		兼1	
	環境教育	環境教育 I	2前	2							兼3	
		環境教育 II	2後	2							兼9	
		環境教育 III	3前	2							兼1	
		環境教育 IV	3後	2							兼1	
	アジアの理解	アジアの理解 I	2前	2							兼1	
		アジアの理解 II	2後	2							兼1	
		アジアの理解 III	3前	2							兼1	
		アジアの理解 IV	3後	2							兼2	
芸術創造	芸術創造 I	2後	2							兼1		
	芸術創造 II	2前	2							兼6		
	芸術創造 III	3前	2							兼5		
	芸術創造 IV	3後	2							兼5		
異文化交流	異文化交流 I	2前後	2					1	1			
	異文化交流 II	2前後	2					3				
	異文化交流 III	3前	2						1	兼2		
	異文化交流 IV	3後	2					2	1			
男女共同参画とジェンダー	男女共同参画とジェンダー I	2前	2							兼1		
	男女共同参画とジェンダー II	2後	2							兼1		
	男女共同参画とジェンダー III	3前	2			1				兼2		
	男女共同参画とジェンダー IV	3後	2							兼1		
International Communication	International Communication I	2前後	2			1	1			兼1		
	International Communication II	2前後	2					1		兼1		
	International Communication III	3前後	2						1	兼2		
	International Communication IV	3前後	2			1				兼1		
デジタル映像	映像・デジタル表現 I	2前	2		1					兼3		
	映像・デジタル表現 II	2後	2						3	兼2		
	映像・デジタル表現 III	3前	2						1	兼2		
	映像・デジタル表現 IV	3後	2			1			3	兼4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
文化と共生コース												
インターフェース科目	現代社会における消費 I	2前		2								兼2
	現代社会における消費 II	2後		2								兼1
	現代社会における消費 III	3前		2								兼3
	現代社会における消費 IV	3後		2								兼3
	アントレプレナーシップ I	2前		2								兼3
	アントレプレナーシップ II	2後		2								兼3
	アントレプレナーシップ III	3前		2								兼3
	アントレプレナーシップ IV	3後		2								兼3
	リサーチ・リテラシー I	2前		2			1					
	リサーチ・リテラシー II	2後		2			1					
	リサーチ・リテラシー III	3前		2								兼3
	リサーチ・リテラシー IV	3後		2								兼2
	食料と生活 I	2前		2								兼4
	食料と生活 II	2後		2								兼4
	食料と生活 III	3前		2								兼4
	食料と生活 IV	3後		2								兼3
	未来を拓く材料の科学 I	2前		2								兼4
	未来を拓く材料の科学 II	2後		2								兼4
	未来を拓く材料の科学 III	3前		2								兼4
	未来を拓く材料の科学 IV	3後		2								兼6
エレクトロニクスと生活 I	2前		2								兼1	
エレクトロニクスと生活 II	2後		2								兼1	
エレクトロニクスと生活 III	3前		2								兼1	
エレクトロニクスと生活 IV	3後		2								兼1	
情報技術者キャリアデザイン I	2前		2								兼2	
情報技術者キャリアデザイン II	2後		2								兼2	
情報技術者キャリアデザイン III	3前		2								兼2	
情報技術者キャリアデザイン IV	3後		2								兼8	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
産業体験	肥前陶磁器産業体験 I	2前		2								兼1
	肥前陶磁器産業体験 II	2後		2								兼1
	肥前陶磁器産業体験 III	3前		2								兼4
	肥前陶磁器産業体験 IV	3後		2								兼4
ドイツの歴史・文化探究	ドイツの歴史・文化探究 I	2前		2				1				
	ドイツの歴史・文化探究 II	2後		2				1				
	ドイツの歴史・文化探究 III	3前		2				1				
	ドイツの歴史・文化探究 IV	3後		2				1				
フランスの歴史・文化探究	フランスの歴史・文化探究 I	2前		2				1				
	フランスの歴史・文化探究 II	2後		2				1				
	フランスの歴史・文化探究 III	3前		2				1				
	フランスの歴史・文化探究 IV	3後		2				1				
日・中・韓の文化	日・中・韓の文化 I	2前		2				1				
	日・中・韓の文化 II	2後		2				1				
	日・中・韓の文化 III	3前		2				1				
	日・中・韓の文化 IV	3後		2				1				
食料と生活	食料と生活 I	2前		2								兼4
	食料と生活 II	2後		2								兼4
	食料と生活 III	3前		2								兼4
	食料と生活 IV	3後		2								兼4
データサイエンス	データサイエンス I	2前		2								兼1
	データサイエンス II	2後		2								兼1
	データサイエンス III	3前		2								兼1
	データサイエンス IV	3後		2								兼1
未来を拓く材料の科学	未来を拓く材料の科学 I	2前		2								兼3
	未来を拓く材料の科学 II	2後		2								兼3
	未来を拓く材料の科学 III	3前		2								兼4
	未来を拓く材料の科学 IV	3後		2								兼6
エレクトロニクスと生活	エレクトロニクスと生活 I	2前		2								兼1
	エレクトロニクスと生活 II	2後		2								兼1
	エレクトロニクスと生活 III	3前		2								兼1
	エレクトロニクスと生活 IV	3後		2								兼1
情報技術者キャリアデザイン	情報技術者キャリアデザイン I	2前		2								兼1
	情報技術者キャリアデザイン II	2後		2								兼3
	情報技術者キャリアデザイン III	3前		2								兼1
	情報技術者キャリアデザイン IV	3後		2								兼2
ゲームデザインとリーダーシップ	ゲームデザインとリーダーシップ I	2前		2					2			兼1
	ゲームデザインとリーダーシップ II	2後		2					1			
	ゲームデザインとリーダーシップ III	3前		2					1			
	ゲームデザインとリーダーシップ IV	3後		2					1			
リサーチ・リテラシー	リサーチ・リテラシー I	2前		2				1				
	リサーチ・リテラシー II	2後		2				1				
	リサーチ・リテラシー III	3前		2				1				
	リサーチ・リテラシー IV	3後		2				1	1			兼2
スポーツイベントとボランティア	スポーツイベントとボランティア I	2前		2					2			
	スポーツイベントとボランティア II	2後		2					1			兼1
	スポーツイベントとボランティア III	3前		2					1			兼1
	スポーツイベントとボランティア IV	3後		2					1			兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
インターフェース科目	現代社会と医療	現代社会と医療Ⅰ	2前	2							兼1	
		現代社会と医療Ⅱ	2後	2							兼1	
		現代社会と医療Ⅲ	3前	2							兼2	
		現代社会と医療Ⅳ	3後	2							兼1	
	食と健康	食と健康Ⅰ	2前	2							兼4	
		食と健康Ⅱ	2後	2							兼1	
		食と健康Ⅲ	3前	2							兼7	
		食と健康Ⅳ	3後	2							兼1	
	子どもの発達支援	子どもの発達支援Ⅰ	2前	2							兼1	
		子どもの発達支援Ⅱ	2後	2							兼1	
		子どもの発達支援Ⅲ	3前	2							兼4	
		子どもの発達支援Ⅳ	3後	2							兼2	
	障がい者就労支援	障がい者就労支援Ⅰ	2前	2							兼2	
		障がい者就労支援Ⅱ	2後	2							兼3	
		障がい者就労支援Ⅲ	3前	2							兼1	
		障がい者就労支援Ⅳ	3後	2							兼2	
	地域・佐賀学コース	佐賀の歴史文化	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前	2							兼1
			佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2		1					
			佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2							兼1
			佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2		1					
地域経済と社会		地域経済と社会Ⅰ	2前	2							兼1	
		地域経済と社会Ⅱ	2後	2							兼1	
		地域経済と社会Ⅲ	3前	2							兼1	
		地域経済と社会Ⅳ	3後	2							兼1	
地域創成学		地域創成学Ⅰ	2前	2		1					兼2	
		地域創成学Ⅱ	2後	2		1		1			兼3	
		地域創成学Ⅲ	3前	2							兼2	
		地域創成学Ⅳ	3後	2		1					兼2	
共通	インターフェース演習	2～3	2							兼1		
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後	1				1			兼4		
	体育実技Ⅱ	1前・後	1				1			兼4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
インターフェース科目	現代社会と医療	現代社会と医療Ⅰ	2前	2							兼1	
		現代社会と医療Ⅱ	2後	2							兼1	
		現代社会と医療Ⅲ	3前	2							兼1	
		現代社会と医療Ⅳ	3後	2							兼1	
	食と健康	食と健康Ⅰ	2前	2							兼3	
		食と健康Ⅱ	2後	2							兼1	
		食と健康Ⅲ	3前	2							兼8	
		食と健康Ⅳ	3後	2							兼1	
	子どもの発達支援											
	障がい者就労支援											
	地域・佐賀学コース	ライフサイクルから見た医療	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2前	2							兼1
			ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2後	2							兼1
			ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前	2							兼3
			ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後	2							兼3
佐賀の歴史文化		佐賀の歴史文化Ⅰ	2前	2							兼1	
		佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2		1						
		佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2							兼1	
		佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2							兼1	
地域経済と社会	地域経済と社会Ⅰ	2前	2							兼1		
	地域経済と社会Ⅱ	2後	2							兼1		
	地域経済と社会Ⅲ	3前	2							兼1		
	地域経済と社会Ⅳ	3後	2							兼1		
地域創成学	地域創成学Ⅰ	2前	2		1					兼2		
	地域創成学Ⅱ	2後	2		1		1			兼2		
	地域創成学Ⅲ	3前	2							兼1		
	地域創成学Ⅳ	3後	2		1					兼1		
共通	インターフェース演習	2～3	2							兼3		
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後	1							兼3		
	体育実技Ⅱ	1前・後	1							兼3		

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学入門科目	大学入門科目 I	1前	2								兼24		
共通基礎科目	外国語科目	英語 A	1前	1				1				兼3	
		英語 B	1後	1				1				兼2	
		英語 C	2前	1								兼3	
		英語 D	2後	1								兼2	
		Intercultural English:Awakenings	1前		1				1				
		Integrated Speaking:Awakenings	1前		1				1				
		Intercultural English:Bridging	1後		1			1					
		Integrated Writing:Awakenings	1後		1				1				
		Integrated Writing:Bridging	2前		1				1				
		English Test Success TOEFL I	2前		1				1				
		Integrated Speaking:Bridging	2後		1				1				
		English Test Success TOEFL II	2後		1				1				
		アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								兼3
		アカデミック・ジャパニーズB	1前		1								兼3
アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								兼3		
アカデミック・ジャパニーズD	1後		1				1				兼2		
情報リテラシー科目	情報基礎概論	1前	2								兼1		
基本教養科目	基礎自然科学	基礎数理の世界	1~2	2								兼1	
		応用数理の世界	1~2	2								兼1	
		物理の世界 I	1~2	2								兼1	
		物理の世界 II	1~2	2								兼1	
		実験物理学	1~2	2								兼1	
		化学の世界 A	1~2	2								兼1	
		化学の世界 B	1~2	2								兼2	
		実験化学 I	1~2	2								兼7	
		実験化学 II	1~2	2								兼6	
		生物学の世界	1~2	2								兼1	
		実験生物学	1~2	2								兼1	
		地学の世界	1~2	2								兼1	
		自然科学・技術の現代的諸相	Breakthroughs in the Modern Age	1~2	2			1					
			The Natural World	1~2	2				1				
			情報科学の世界 I	1~2	2		1						兼1
	情報科学の世界 II		1~2	2		1						兼1	
	機械工学の世界 A		1~2	2								兼2	
	機械工学の世界 B		1~2	2								兼2	
	電気電子工学の世界 A		1~2	2								兼1	
	電気電子工学の世界 B		1~2	2								兼1	
	都市と生活		1~2	2								兼1	
	環境科学 II		1~2	2			1					兼1	
	環境保全論 I		1~2	2								兼2	
	環境保全論 II		1~2	2								兼2	
	資源循環論 I		1~2	2								兼4	
	資源循環論 II		1~2	2								兼4	
	地域の環境-森・川・海を繋ぐ環境と暮らし		1~2	2								兼1	
	セラミックスの不思議	1~2	2								兼1		
	21世紀のエネルギーと環境問題	1~2	2								兼1		
	生物科学・生命科学	生物科学の世界 A	1~2	2								兼2	
		生物科学の世界 B	1~2	2								兼1	
		生物科学の世界 C	1~2	2								兼1	
		生物科学の世界 D	1~2	2								兼1	
		栄養と健康の科学	1~2	2								兼2	
		暮らしの中の生命科学	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 A	1~2	2				1				兼1	
		生命科学の基礎 B	1~2	2								兼2	
		生命科学の基礎 C	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 D	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 E	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 F	1~2	2								兼3	
		自然科学と技術の分野特別講義	1~2	2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学入門科目	大学入門科目 I	1前	2								兼6		
共通基礎科目	外国語科目	英語 A	1前	1					1			兼3	
		英語 B	1後	1					1			兼2	
		英語 C	2前	1						2		兼1	
		英語 D	2後	1								兼3	
		Intercultural English:Awakenings	1前		1					1			
		Integrated Speaking:Awakenings	1前		1					1			
		Intercultural English:Bridging	1後		1					1			
		Integrated Writing:Awakenings	1後		1					1			
		Integrated Writing:Bridging	2前		1					1			
		English Test Success TOEFL I	2前		1					1			
		Integrated Speaking:Bridging	2後		1					1		兼1	
		English Test Success TOEFL II	2後		1					1			
		アカデミック・ジャパニーズA	1前		1					1		兼2	
		アカデミック・ジャパニーズB	1前		1					1		兼2	
アカデミック・ジャパニーズC	1後		1					1		兼3			
アカデミック・ジャパニーズD	1後		1					1		兼2			
情報リテラシー科目	情報基礎概論	1前	2								兼1		
基本教養科目	基礎自然科学	基礎数理の世界	1~2	2								兼1	
		応用数理の世界	1~2	2								兼1	
		物理の世界 I	1~2	2								兼1	
		物理の世界 II	1~2	2								兼2	
		実験物理学	1~2	2								兼1	
		化学の世界 A	1~2	2								兼2	
		化学の世界 B	1~2	2								兼2	
		実験化学 I	1~2	2								兼7	
		実験化学 II	1~2	2								兼6	
		生物学の世界	1~2	2								兼1	
		実験生物学	1~2	2								兼1	
		地学の世界	1~2	2								兼1	
		自然科学・技術の現代的諸相	Breakthroughs in the Modern Age	1~2	2						1		
			The Natural World	1~2	2						1		
			情報科学の世界 I	1~2	2		1						兼1
	情報科学の世界 II		1~2	2		1						兼1	
	機械工学の世界 A		1~2	2								兼2	
	機械工学の世界 B		1~2	2								兼2	
	電気電子工学の世界 A		1~2	2								兼1	
	電気電子工学の世界 B		1~2	2								兼1	
	都市と生活		1~2	2								兼1	
	環境科学 II		1~2	2						1		兼1	
	資源循環論 I		1~2	2								兼4	
	地域の環境-森・川・海を繋ぐ環境と暮らし		1~2	2								兼1	
	セラミックスの不思議		1~2	2								兼1	
	21世紀のエネルギーと環境問題		1~2	2								兼1	
	生物科学・生命科学		生物科学の世界 A	1~2	2								兼2
		生物科学の世界 B	1~2	2								兼1	
		生物科学の世界 C	1~2	2								兼1	
		生物科学の世界 D	1~2	2								兼1	
		栄養と健康の科学	1~2	2								兼2	
		暮らしの中の生命科学	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 A	1~2	2						1		兼1	
		生命科学の基礎 B	1~2	2								兼2	
		生命科学の基礎 C	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 D	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 E	1~2	2								兼1	
		生命科学の基礎 F	1~2	2								兼3	
		自然科学と技術の分野特別講義	1~2	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基本教養科目	言語と文化	ドイツの言語と文化 I	1~2	2			1				兼1	
		ドイツの言語と文化 II	1~2	2			1				兼1	
		フランスの言語と文化 I	1~2	2		1					兼1	
		フランスの言語と文化 II	1~2	2		1					兼1	
		中国の言語と文化 I	1~2	2		1	1				兼2	
		中国の言語と文化 II	1~2	2		1	1				兼2	
		韓国・朝鮮の言語と文化 I	1~2	2							兼1	
		韓国・朝鮮の言語と文化 II	1~2	2							兼1	
	文学と芸術	日本文学	1~2	2							兼1	
		アジアの文化・文学	1~2	2		1					兼1	
		欧米の文化・文学	1~2	2			1				兼1	
		芸術論	1~2	2		1					兼4	
		画像へのアプローチ	1~2	2							兼1	
		伝統工芸と匠	1~2	2							兼1	
		映像制作入門	1~2	2							兼2	
		シルクロード入門	1~2	2							兼1	
	言語と表現	日本語学	1~2	2			1				兼1	
		言語学	1~2	2			2				兼1	
		応用言語学	1~2	2				1			兼1	
		コミュニケーション論	1~2	2							兼1	
		記号論	1~2	2							兼1	
		Critical Thinking for the Modern Age	1~2	2			1				兼1	
		Cultural Metaphors	1~2	2				1			兼1	
		デジタル表現技法	1~2	2							兼1	
		教育デジタル表現	1~2	2							兼1	
		プロデューサー原論	1~2	2							兼2	
	歴史と文化	映画製作	1~2	2							兼1	
		立体アニメーション入門	1~2	2							兼1	
		哲学・倫理学	1~2	2							兼1	
		東洋思想	1~2	2							兼1	
		考古学	1~2	2							兼1	
		日本史	1~2	2		1					兼1	
		東洋史	1~2	2			1				兼1	
		西洋史	1~2	2							兼1	
	人類学	1~2	2							兼2		
	文化の分野特別講義	1~2	2			1				兼1		
	基本教養科目	基礎社会科学	経済学	1~2	2		1					兼1
			会計学	1~2	2							兼1
			経営学	1~2	2							兼1
			法律学	1~2	2							兼1
			政治学	1~2	2							兼1
			日本国憲法	1~2	2							兼1
社会思想史			1~2	2		1					兼2	
地理学			1~2	2		1					兼1	
現代社会の分野 教育と人間		教育学	1~2	2			1	1			兼1	
		心理学A	1~2	2							兼2	
		心理学B	1~2	2							兼1	
		心理学C	1~2	2							兼1	
		健康科学A	1~2	2		1					兼2	
		健康科学B	1~2	2		1					兼2	
		スポーツと健康	1~2	2				1			兼2	
		障がい者支援論	1~2	2							兼2	
Citizenship Education	1~2	2							兼1			
基本教養科目	現代社会の分野 教育と人間	情報メディアと倫理	1~2	2		1				兼1		
		身体表現入門	1~2	2						兼1		
		シナリオ入門	1~2	2							兼1	
		心身の障害	1~2	2							兼1	
		心の病と癒しのプロセス	1~2	2							兼1	
		学習障害と授業	1~2	2							兼1	
		心身の発達過程	1~2	2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基本教養科目	言語と文化	ドイツの言語と文化 I	1~2	2			1				兼1	
		ドイツの言語と文化 II	1~2	2			1				兼1	
		フランスの言語と文化 I	1~2	2		1					兼2	
		フランスの言語と文化 II	1~2	2		1					兼2	
		中国の言語と文化 I	1~2	2			1				兼2	
		中国の言語と文化 II	1~2	2			1				兼2	
		韓国・朝鮮の言語と文化 I	1~2	2							兼1	
		韓国・朝鮮の言語と文化 II	1~2	2							兼1	
	文学と芸術	日本文学	1~2	2							兼1	
		アジアの文化・文学	1~2	2		1					兼1	
		欧米の文化・文学	1~2	2			1				兼1	
		芸術論	1~2	2							兼4	
		画像へのアプローチ	1~2	2							兼1	
		伝統工芸と匠	1~2	2							兼1	
		映像制作入門	1~2	2							兼1	
		シルクロード入門	1~2	2							兼1	
	言語と表現	日本語学	1~2	2				1			兼1	
		言語学	1~2	2				2			兼1	
		応用言語学	1~2	2					1		兼1	
		コミュニケーション論	1~2	2							兼1	
		記号論	1~2	2							兼1	
		Critical Thinking for the Modern Age	1~2	2					1		兼1	
		Cultural Metaphors	1~2	2					1		兼1	
		デジタル表現技法	1~2	2							兼1	
		教育デジタル表現	1~2	2							兼1	
		プロデューサー原論	1~2	2							兼1	
	歴史と文化	映画製作	1~2	2							兼1	
		立体アニメーション入門	1~2	2							兼1	
		哲学・倫理学	1~2	2							兼1	
		東洋思想	1~2	2							兼1	
		考古学	1~2	2							兼1	
		日本史	1~2	2			1				兼2	
		東洋史	1~2	2				1			兼1	
		西洋史	1~2	2							兼1	
	人類学	1~2	2							兼2		
	スポーツウェルネスの世界	1~2	2							兼1		
	文化の分野特別講義	1~2	2			1	1			兼1		
	基本教養科目	基礎社会科学	経済学	1~2	2		1					兼2
			会計学	1~2	2							兼1
			経営学	1~2	2							兼2
			法律学	1~2	2							兼1
			政治学	1~2	2							兼1
日本国憲法			1~2	2							兼1	
社会思想史			1~2	2							兼2	
地理学			1~2	2				1			兼1	
現代社会の分野 教育と人間		教育学	1~2	2				1	1		兼1	
		地域・社会と教育	1~2	2							兼1	
		心理学A	1~2	2							兼1	
		心理学B	1~2	2							兼2	
		心理学C	1~2	2							兼1	
		健康科学A	1~2	2		1					兼2	
		健康科学B	1~2	2		1					兼2	
		スポーツと健康	1~2	2					1		兼2	
障がい者支援論	1~2	2							兼2			
基本教養科目	現代社会の分野 教育と人間	Citizenship Education	1~2	2							兼1	
		情報メディアと倫理	1~2	2		1					兼1	
		身体表現入門	1~2	2							兼1	
		シナリオ入門	1~2	2							兼1	
		心身の障害	1~2	2							兼1	
		心の病と癒しのプロセス	1~2	2							兼1	
		発達障害の理解と支援	1~2	2							兼1	
		心身の発達過程	1~2	2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基本教養科目	現代社会の諸相	現代人権論	1~2	2									兼1
		ジャーナリズムの現在	1~2	2									兼1
		知的財産学	3~4	2									兼1
		環境科学Ⅰ	1~2	2									兼2
		環境科学Ⅲ	1~2	2									兼2
		環境経営学	1~2	2									兼2
		環境会計	1~2	2									兼1
		作業環境測定論	1~2	2									兼1
		衛生管理論	1~2	2									兼1
		高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1~2	2									兼3
	高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1~2	2									兼2	
	インストラクショナル・デザイン	1~2	2									兼1	
	現代社会の分野特別講演	1~2	2									兼3	
	総合科目	海外交流実習	1~2	2			1						兼1
キャリアデザイン		1~2	2									兼1	
佐賀版キャリアデザイン		1~2	2									兼2	
用留外国人	日本事情(自然科学と技術)	1~2	2			1						兼1	
	日本事情(文化)	1~2	2			1						兼1	
	日本事情(現代社会)	1~2	2			1						兼1	
インターネットフェイスクロ	環境工学と環境	機械工学と環境Ⅰ	2前	2									兼3
		機械工学と環境Ⅱ	2後	2									兼4
		機械工学と環境Ⅲ	3前	2									兼7
		機械工学と環境Ⅳ	3後	2									兼6
	電気電子工学と環境	電気電子工学と環境Ⅰ	2前	2									兼1
		電気電子工学と環境Ⅱ	2後	2									兼1
		電気電子工学と環境Ⅲ	3前	2									兼1
		電気電子工学と環境Ⅳ	3後	2									兼1
	有明海学	有明海学Ⅰ	2前	2		1	1						兼3
		有明海学Ⅱ	2後	2			1						兼3
		有明海学Ⅲ	3前	2			1						兼3
		有明海学Ⅳ	3後	2		1	1						兼3
	地球環境の保全と市民社会	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前	2		1							兼1
		地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後	2									兼1
		地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前	2									兼1
		地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後	2									兼1
	環境教育	環境教育Ⅰ	2前	2									兼2
		環境教育Ⅱ	2後	2			1						兼7
		環境教育Ⅲ	3前	2			1						兼7
環境教育Ⅳ		3後	2									兼2	
芸術創造	芸術創造Ⅰ	2後	2									兼1	
	芸術創造Ⅱ	2前	2									兼7	
	芸術創造Ⅲ	3前	2									兼6	
	芸術創造Ⅳ	3後	2									兼5	
異文化交流	異文化交流Ⅰ	2前後	2			1	1					兼1	
	異文化交流Ⅱ	2前後	2			1	2					兼1	
	異文化交流Ⅲ	3前	2			1	1					兼1	
	異文化交流Ⅳ	3後	2			1	1					兼1	
男女共同参画とジェンダー	男女共同参画とジェンダーⅠ	2前	2									兼1	
	男女共同参画とジェンダーⅡ	2後	2									兼1	
	男女共同参画とジェンダーⅢ	3前	2		1							兼1	
	男女共同参画とジェンダーⅣ	3後	2									兼1	
International Communication	International Communication Ⅰ	2前後	2			1	1						
	International Communication Ⅱ	2前後	2				1						
	International Communication Ⅲ	3前後	2				1						
	International Communication Ⅳ	3前後	2			1							
映像・デジタル表現	映像・デジタル表現Ⅰ	2前	2									兼2	
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後	2									兼2	
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前	2									兼2	
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後	2		1							兼6	
肥前陶磁器産業体験	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前	2									兼5	
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後	2									兼5	
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前	2									兼5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基本教養科目	現代社会の諸相	現代人権論	1~2	2									兼1
		ジャーナリズムの現在	1~2	2									兼1
		アジアコミュニティ論	1~2	2									兼1
		知的財産学	3~4	2									兼1
		環境科学Ⅰ	1~2	2									兼2
		環境科学Ⅲ	1~2	2									兼2
		環境会計	1~2	2									兼1
		作業環境測定論	1~2	2									兼1
		高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1~2	2									兼3
		高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1~2	2									兼2
	インストラクショナル・デザイン	1~2	2									兼1	
	現代社会の分野特別講演	1~2	2									兼3	
	総合科目	海外交流実習	1~2	2			1	1					兼1
		キャリアデザイン	1~2	2					1				兼1
佐賀版キャリアデザイン		1~2	2							1		兼1	
グループワークの技法と実践		1~2	2									兼1	
チャレンジ・インターンシップA		1~2	1									兼1	
用留外国人	日本事情-自然科学と技術	1~2	2					1					
	日本事情-文化	1~2	2					1					
	日本事情-現代社会	1~2	2						1				
インターネットフェイスクロ	環境工学と環境	機械工学と環境Ⅰ	2前	2									兼3
		機械工学と環境Ⅱ	2後	2									兼4
		機械工学と環境Ⅲ	3前	2									兼6
		機械工学と環境Ⅳ	3後	2									兼7
	電気電子工学と環境	電気電子工学と環境Ⅰ	2前	2									兼1
		電気電子工学と環境Ⅱ	2後	2									兼1
		電気電子工学と環境Ⅲ	3前	2									兼1
		電気電子工学と環境Ⅳ	3後	2									兼1
	有明海学	有明海学Ⅰ	2前	2		1	1						兼4
		有明海学Ⅱ	2後	2			1						兼3
		有明海学Ⅲ	3前	2			1						兼3
		有明海学Ⅳ	3後	2		1	1						兼3
	地球環境の保全と市民社会	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前	2		1							兼1
		地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後	2					1				兼1
		地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前	2					1				兼1
		地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後	2					1				兼1
	環境教育	環境教育Ⅰ	2前	2									兼2
		環境教育Ⅱ	2後	2					1				兼8
		環境教育Ⅲ	3前	2					1				兼8
環境教育Ⅳ		3後	2									兼1	
芸術創造	芸術創造Ⅰ	2後	2									兼1	
	芸術創造Ⅱ	2前	2									兼7	
	芸術創造Ⅲ	3前	2									兼5	
	芸術創造Ⅳ	3後	2									兼5	
異文化交流	異文化交流Ⅰ	2前後	2					1	1			兼1	
	異文化交流Ⅱ	2前後	2					1	2			兼1	
	異文化交流Ⅲ	3前	2					1	1			兼1	
	異文化交流Ⅳ	3後	2					2	1			兼1	
男女共同参画とジェンダー	男女共同参画とジェンダーⅠ	2前	2									兼1	
	男女共同参画とジェンダーⅡ	2後	2									兼1	
	男女共同参画とジェンダーⅢ	3前	2		1							兼1	
	男女共同参画とジェンダーⅣ	3後	2									兼1	
International Communication	International Communication Ⅰ	2前後	2						1				
	International Communication Ⅱ	2前後	2						1				
	International Communication Ⅲ	3前後	2						1				
	International Communication Ⅳ	3前後	2						1				
映像・デジタル表現	映像・デジタル表現Ⅰ	2前	2									兼2	
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後	2									兼2	
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前	2									兼2	
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後	2		1							兼5	
肥前陶磁器産業体験	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前	2									兼2	
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後	2									兼2	
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前	2									兼5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教	准教	講	助		助		
文化と共生コース	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								兼5	
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2			1					兼1
		ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2			1					兼1
		ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2			1					兼1
		ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2			1					兼1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2			1					兼1
		フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2			1					兼1
		フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2			1					兼1
		フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2			1					兼1
	中国の歴史・文化探究Ⅰ	中国の歴史・文化探究Ⅰ	2前		2			1	1				兼1
		中国の歴史・文化探究Ⅱ	2後		2			1	1				兼1
		中国の歴史・文化探究Ⅲ	3前		2			1	1				兼1
		中国の歴史・文化探究Ⅳ	3後		2			1	1				兼1
	インターフェイス科目	現代社会における消費Ⅰ	2前		2								兼2
		現代社会における消費Ⅱ	2後		2								兼1
		現代社会における消費Ⅲ	3前		2								兼3
現代社会における消費Ⅳ		3後		2								兼3	
アントレプレナーシップ		アントレプレナーシップⅠ	2前		2			1					兼4
		アントレプレナーシップⅡ	2後		2			1					兼3
		アントレプレナーシップⅢ	3前		2			1					兼3
		アントレプレナーシップⅣ	3後		2			1					兼3
リサーチ・リテラシー		リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2			1					
		リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2			1					
		リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2								兼1
		リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2								兼2
食料と生活		食料と生活Ⅰ	2前		2								兼4
		食料と生活Ⅱ	2後		2								兼4
		食料と生活Ⅲ	3前		2								兼4
		食料と生活Ⅳ	3後		2								兼4
未来を拓く材料の科学	未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2								兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2								兼3	
	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2								兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2								兼6	
エレクトロニクスと生活	エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2								兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2								兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2								兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2								兼1	
情報技術者キャリアデザイン	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2								兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2								兼3	
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2								兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2								兼2	
チームビルディングとリーダーシップ	チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2				2				兼2	
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2				1					
	チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2				1					
	チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2				1					
スポーツイベントとボランティアリーダー	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2				2					
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2				1				兼3	
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2				1				兼2	
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2				1				兼2	
国際理解教育「グローバルベンチャー」	国際理解教育「グローバルベンチャー」①	2前		2								兼2	
	国際理解教育「グローバルベンチャー」②	2後		2								兼2	
	国際理解教育「グローバルベンチャー」③	3前		2								兼2	
	国際理解教育「グローバルベンチャー」④	3後		2								兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教	准教	講	助		助		
文化と共生コース	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								兼5	
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2			1					兼1
		ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2			1					兼1
		ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2			1					兼1
		ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2			1					兼1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2			1					兼1
		フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2			1					兼1
		フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2			1					兼1
		フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2			1					兼1
	中国の歴史・文化探究Ⅰ	中国の歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								
		中国の歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								
		中国の歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								
		中国の歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								
	日・中・韓の文化	日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2				1				
		日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2				1				
		日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2				1	1			兼1
日・中・韓の文化Ⅳ		3後		2				1	1			兼1	
インターフェイス科目	現代社会における消費Ⅰ	2前		2									
	現代社会における消費Ⅱ	2後		2									
	現代社会における消費Ⅲ	3前		2									
	現代社会における消費Ⅳ	3後		2									
	アントレプレナーシップ	アントレプレナーシップⅠ	2前		2				1				兼5
		アントレプレナーシップⅡ	2後		2				1				兼3
		アントレプレナーシップⅢ	3前		2				1				兼3
		アントレプレナーシップⅣ	3後		2				1				兼3
	リサーチ・リテラシー	リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2					1			
		リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2					1			
		リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2						1		兼1
		リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2						2		兼1
	食料と生活	食料と生活Ⅰ	2前		2								兼4
		食料と生活Ⅱ	2後		2								兼4
		食料と生活Ⅲ	3前		2								兼4
		食料と生活Ⅳ	3後		2								兼4
未来を拓く材料の科学	未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2								兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2								兼3	
	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2								兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2								兼6	
エレクトロニクスと生活	エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2								兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2								兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2								兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2								兼1	
情報技術者キャリアデザイン	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2								兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2								兼3	
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2								兼1	
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2								兼2	
チームビルディングとリーダーシップ	チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2					2			兼2	
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2					1				
	チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2					1				
	チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2					1				
スポーツイベントとボランティアリーダー	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2						2			
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2					1			兼3	
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2					1			兼2	
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2					1			兼2	
国際理解教育「グローバルベンチャー」	国際理解教育「グローバルベンチャー」①	2前		2								兼3	
	国際理解教育「グローバルベンチャー」②	2後		2								兼3	
	国際理解教育「グローバルベンチャー」③	3前		2								兼3	
	国際理解教育「グローバルベンチャー」④	3後		2								兼3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助			
インターネットフェイスクリ	現代社会と医療	現代社会と医療Ⅰ	2前	2								兼1	
		現代社会と医療Ⅱ	2後	2								兼1	
		現代社会と医療Ⅲ	3前	2								兼2	
		現代社会と医療Ⅳ	3後	2								兼1	
	食と健康	食と健康Ⅰ	2前	2								兼3	
		食と健康Ⅱ	2後	2								兼1	
		食と健康Ⅲ	3前	2								兼7	
		食と健康Ⅳ	3後	2								兼1	
	子どもの発達支援	子どもの発達支援Ⅰ	2前	2								兼1	
		子どもの発達支援Ⅱ	2後	2								兼5	
		子どもの発達支援Ⅲ	3前	2								兼2	
		子どもの発達支援Ⅳ	3後	2								兼2	
	障がい者就労支援	障がい者就労支援Ⅰ	2前	2								兼4	
		障がい者就労支援Ⅱ	2後	2								兼2	
		障がい者就労支援Ⅲ	3前	2								兼4	
		障がい者就労支援Ⅳ	3後	2								兼1	
	地域・佐賀学クリ	佐賀の歴史文化	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前	2		1						兼1
			佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2								兼1
			佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2								兼1
			佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2								兼1
地域経済と社会		地域経済と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		地域経済と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		地域経済と社会Ⅲ	3前	2								兼1	
		地域経済と社会Ⅳ	3後	2								兼1	
地域創成学	地域創成学Ⅰ	2前	2		1						兼2		
	地域創成学Ⅱ	2後	2		1		1				兼4		
	地域創成学Ⅲ	3前	2								兼4		
	地域創成学Ⅳ	3後	2		1						兼3		
共通	インターフェース演習	2~3	2								兼1		
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後	1				1				兼4		
	体育実技Ⅱ	1前・後	1				1				兼4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助			
インターネットフェイスクリ	現代社会と医療	現代社会と医療Ⅰ	2前	2								兼1	
		現代社会と医療Ⅱ	2後	2								兼1	
		現代社会と医療Ⅲ	3前	2								兼1	
		現代社会と医療Ⅳ	3後	2								兼1	
	食と健康	食と健康Ⅰ	2前	2								兼3	
		食と健康Ⅱ	2後	2								兼1	
		食と健康Ⅲ	3前	2								兼6	
		食と健康Ⅳ	3後	2								兼1	
	子どもの発達支援	子どもの発達支援Ⅰ	2前	2								兼1	
		子どもの発達支援Ⅱ	2後	2								兼4	
		子どもの発達支援Ⅲ	3前	2								兼2	
		子どもの発達支援Ⅳ	3後	2								兼1	
	障がい者就労支援	障がい者就労支援Ⅰ	2前	2								兼3	
		障がい者就労支援Ⅱ	2後	2								兼4	
		障がい者就労支援Ⅲ	3前	2								兼4	
		障がい者就労支援Ⅳ	3後	2								兼1	
	地域・佐賀学クリ	佐賀の歴史文化	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前	2								兼1
			佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2		1						兼1
			佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2								兼1
			佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2								兼1
地域経済と社会		地域経済と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		地域経済と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		地域経済と社会Ⅲ	3前	2								兼1	
		地域経済と社会Ⅳ	3後	2								兼1	
地域創成学	地域創成学Ⅰ	2前	2		1						兼3		
	地域創成学Ⅱ	2後	2		1		1				兼1		
	地域創成学Ⅲ	3前	2				1				兼2		
	地域創成学Ⅳ	3後	2		1						兼3		
共通	インターフェース演習	2~3	2								兼3		
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後	1								兼3		
	体育実技Ⅱ	1前・後	1					1			兼4		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼43」から「兼24」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の担当教員を「兼6」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語C」の担当教員の専任教員等の配置を「准教授2」を「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語D」の担当教員の専任教員等の配置を「准教授2」を「准教授0」に、担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Integrated Writing:Bridging」の担当教員の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」を「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のための科目分割変更に伴い、「アカデミック・ジャパンズ A」の科目追加。
- ・教育効果充実のための科目分割変更に伴い、「アカデミック・ジャパンズ B」の科目追加。
- ・教育効果充実のための科目分割変更に伴い、「アカデミック・ジャパンズ C」の科目追加。
- ・教育効果充実のための科目分割変更に伴い、「アカデミック・ジャパンズ D」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報基礎概論」の担当教員を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「化学の世界A」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「生物学の世界」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育内容充実のため、「実験生物学」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報科学の世界Ⅱ」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域の環境-森・川・海を繋ぐ環境と暮らし」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「生命科学の基礎B」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「生命科学の基礎F」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「ドイツの言語と文化Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツの言語と文化Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「フランスの言語と文化Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「フランスの言語と文化Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「中国の言語と文化Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「中国の言語と文化Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「韓国・朝鮮の言語と文化Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アジアの文化・文学」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「芸術論」の専任担当教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、及び担当教員を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「伝統工芸と匠」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像制作入門」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「シルクロード入門」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「応用言語学」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「教育デジタル表現」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「プロデューサー原論」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「立体アニメーション入門」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「考古学」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本史」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「東洋史」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「経済学」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「教育学」の専任担当教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「健康科学A」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「健康科学B」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「スポーツと健康」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Citizenship Education」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員退職後の学内調整による科目名の変更及び担当教員見直しに伴い、「授業支援入門」の科目名を「シナリオ入門」に変更、及び専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「知的財産学」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境科学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼6」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境科学Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼6」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「高齢者・障がい者の生活・就労支援概論」の担当教員を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による科目名の変更及び担当教員見直しに伴い「国際交流実習」の科目名を「海外交流実習」に変更、及び専任担当教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・教育内容充実のため、「佐賀版キャリアデザイン」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「グループワークの技法と実践」の科目追加。

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本事情（自然科学と技術）」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「機械工学と環境Ⅱ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「機械工学と環境Ⅲ」の担当教員を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「機械工学と環境Ⅳ」の担当教員を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅰ」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅲ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、及び担当教員を「兼9」から「兼7」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅳ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「芸術創造Ⅳ」の担当教員を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「講師0」から「講師2」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「男女共同参画とジェンダーⅢ」の担当教員を「兼2」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅲ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅳ」の担当教員を「兼3」から「兼6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「肥前陶磁器産業体験Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「肥前陶磁器産業体験Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「肥前陶磁器産業体験Ⅲ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「肥前陶磁器産業体験Ⅳ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツの歴史・文化探求Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツの歴史・文化探求Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツの歴史・文化探求Ⅲ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツの歴史・文化探求Ⅳ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「フランスの歴史文化探求Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「フランスの歴史文化探求Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「フランスの歴史文化探求Ⅲ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「フランスの歴史文化探求Ⅳ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「中国の歴史・文化探求Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「中国の歴史・文化探求Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「中国の歴史・文化探求Ⅲ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「中国の歴史・文化探求Ⅳ」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アントレプレナーシップⅠ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、及び担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アントレプレナーシップⅡ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アントレプレナーシップⅢ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アントレプレナーシップⅣ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「リサーチ・リテラシーⅢ」の担当教員を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「食料と生活Ⅳ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「未来を拓く材料の科学Ⅱ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報技術者キャリアデザインⅡ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報技術者キャリアデザインⅣ」の担当教員を「兼8」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「チームビルディングとリーダーシップⅠ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「チームビルディングとリーダーシップⅡ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「チームビルディングとリーダーシップⅢ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「チームビルディングとリーダーシップⅣ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「食と健康Ⅰ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「子どもの発達支援Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「子どもの発達支援Ⅲ」の担当教員を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「障がい者就労支援Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「障がい者就労支援Ⅱ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「障がい者就労支援Ⅲ」の担当教員を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「障がい者就労支援Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「佐賀の歴史文化Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」、担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅲ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。

【平成29年度】

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の担当教員を「兼24」から「兼6」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語C」の担当教員を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語D」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural English:Bridging」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Integrated Speaking:Bridging」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「English Test Success TOEFL Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「講師1、准教授0」から「講師0、准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミックジャパニーズA」の専任担当教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、及び担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミックジャパニーズB」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「化学の世界A」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「フランスの言語と文化Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「フランスの言語と文化Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「中国の言語と文化Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「中国の言語と文化Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「芸術論」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像制作入門」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Critical Thinking for the Modern Age」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「プロデューサー原論」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本史」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「スポーツウェルネスの世界」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「文化の分野特別講義」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「経済学」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「経営学」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「社会思想史」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「心理学A」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「心理学B」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員退職後の学内調整による科目名の変更「学習障害と授業」の科目名を「発達障害の理解と支援」に変更。
- ・教育内容充実のため、「アジアコミュニティ論」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「海外交流実習」の専任担当教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「佐賀版キャリアデザイン」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「グループワークの技法と実践」の専任担当教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・教育内容充実のため、「チャレンジ・インターンシップA」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「チャレンジ・インターンシップB」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本事情（現代社会）」の専任担当教員等の配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「機械工学と環境Ⅲ」の担当教員を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「機械工学と環境Ⅳ」の担当教員を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅱ」の担当教員を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅲ」の担当教員を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「芸術創造Ⅲ」の担当教員を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅰ」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural Communication Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅳ」の担当教員を「兼6」から「兼5」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験Ⅰ」の担当教員を「兼5」から「兼2」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験Ⅱ」の担当教員を「兼5」から「兼2」に変更。
 - ・科目内容の見直しに伴う科目名変更及び学内調整による担当教員見直しに伴い、科目名を「中国の歴史・文化探究Ⅰ」から「日・中・韓の文化Ⅰ」に、及び専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
 - ・科目内容の見直しに伴う科目名変更及び学内調整による担当教員見直しに伴い、科目名を「中国の歴史・文化探究Ⅱ」から「日・中・韓の文化Ⅱ」に、及び専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
 - ・科目内容の見直しに伴う科目名変更に伴い、科目名を「中国の歴史・文化探究Ⅲ」から「日・中・韓の文化Ⅲ」に変更。
 - ・科目内容の見直しに伴う科目名変更に伴い、科目名を「中国の歴史・文化探究Ⅳ」から「日・中・韓の文化Ⅳ」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アントレプレナーシップⅠ」の担当教員を「兼4」から「兼5」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「リサーチ・リテラシーⅢ」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「リサーチ・リテラシーⅣ」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報技術者キャリアデザインⅢ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
-
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「2年間でできる「がばいパンチャー」の作り方Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「2年間でできる「がばいパンチャー」の作り方Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「2年間でできる「がばいパンチャー」の作り方Ⅲ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「2年間でできる「がばいパンチャー」の作り方Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「現代社会と医療Ⅲ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「食と健康Ⅲ」の担当教員を「兼7」から「兼6」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「子どもの発達支援Ⅱ」の担当教員を「兼5」から「兼4」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「子どもの発達支援Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「障がい者就労支援Ⅰ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「障がい者就労支援Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼4」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅲ」の担当教員を「兼4」から「兼2」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「インターフェース演習」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、及び担当教員を「兼1」から「兼3」に変更。
 - ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、及び担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。

【平成30年度】

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授0、准教授0、講師0」から「教授2、准教授2、講師1」に、及び担当教員を「兼6」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語A」の専任担当教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、「教授0、准教授0」から「教授1、准教授1」に、及び担当教員を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語C」の専任担当教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「教授0、講師0」から「教授1、講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズA」の専任担当教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、及び担当教員を「兼2」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い「アカデミックジャパニーズB」の担当教員を「兼2」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミックジャパニーズC」の専任担当教員等の配置を「准教授0、講師0」から「准教授1、講師1」に、及び担当教員を「兼3」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミックジャパニーズD」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験科学Ⅰ」の担当教員を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「The Natural World」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Sustainable Society」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境科学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「農業と農地環境」の科目追加。
- ・学内調整による科目名の分割変更及び担当教員見直しに伴い、科目名を「栄養と健康の科学」から「栄養科学A」「栄養科学B」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「中国の言語と文化Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「中国の言語と文化Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「東南アジアの言語と文化」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「Western Culture」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「Immersion Program」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像制作入門」の専任担当教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「シルクロード入門」の専任担当教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本語学」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「3DCG表現」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「アニメーション表現」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「経済学」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「社会思想史」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Introduction Sociology」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「心理学A」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「心理学B」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Life in the Global World」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「環境教育Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

- ・教育内容充実のため、「データサイエンスへの招待」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「芸術創造Ⅱ」の担当教員を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「講師2」から「講師0」に、「准教授0」から「准教授3」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural CommunicationⅠ」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural CommunicationⅡ」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural CommunicationⅢ」の専任担当教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、及び担当教員を「兼0」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural CommunicationⅣ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に、及び担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「助教0」から「助教3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「准教授0、助教0」を「准教授1、助教3」に、及び担当教員を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験Ⅲ」の担当教員を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験Ⅳ」の担当教員を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「ドイツの歴史・文化探究Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「ドイツの歴史・文化探究Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「ドイツの歴史・文化探究Ⅲ」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「ドイツの歴史・文化探究Ⅳ」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日・中・韓の文化Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日・中・韓の文化Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日・中・韓の文化Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、及び担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・教育内容充実のため、「データサイエンスⅠ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「データサイエンスⅡ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「データサイエンスⅢ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「データサイエンスⅣ」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「未来を拓く材料の科学Ⅰ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報技術者キャリアデザインⅠ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「アントレプレナーシップⅠ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「アントレプレナーシップⅡ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「アントレプレナーシップⅢ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「アントレプレナーシップⅣ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「チームビルディングとリーダーシップⅠ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「チームビルディングとリーダーシップⅡ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「チームビルディングとリーダーシップⅢ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「チームビルディングとリーダーシップⅣ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「リサーチ・リテラシーⅠ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「リサーチ・リテラシーⅡ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「リサーチ・リテラシーⅢ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「リサーチ・リテラシーⅣ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・教育内容充実のためのコース変更に伴い、「スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ」を「生活と科学コース」から「人間と社会コース」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「食と健康Ⅲ」の担当教員を「兼6」から「兼8」に変更。
- ・教育内容充実のため、「ライフサイクルから見た医療Ⅰ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ライフサイクルから見た医療Ⅱ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ライフサイクルから見た医療Ⅲ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「ライフサイクルから見た医療Ⅳ」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅲ」の専任担当教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学Ⅳ」の担当教員を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
8 科目	223 科目	0 科目	231 科目	6 科目 [Δ2]	254 科目 [31]	0 科目 [0]	260 科目 [29]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	大学入門科目Ⅱ	2	1後	一般	必修	H28 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
2	日本語Ⅰ	1	1前	一般	選択	H28 科目内容充実のため「アカデミック・ジャパニーズA」及び「アカデミック・ジャパニーズB」2科目に変更
3	日本語Ⅱ	1	1後	一般	選択	H28 科目内容充実のため「アカデミック・ジャパニーズC」及び「アカデミック・ジャパニーズD」2科目に変更
4	情報基礎演習Ⅰ	1	1前・後	一般	必修	H28 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
5	わかりやすい機構学	2	1～2	一般	選択	H28 担当教員退職、代替措置無し
6	発達障害と神経心理学	2	1～2	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
7	心の個人差	2	1～2	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
8	子どもの病気と子育て	2	1～2	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
9	アジアの理解Ⅰ	2	2前	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
10	アジアの理解Ⅱ	2	2後	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
11	アジアの理解Ⅲ	2	3前	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
12	アジアの理解Ⅳ	2	3後	一般	選択	H28 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
13	環境保全論Ⅰ	2	1～2	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
14	環境保全論Ⅱ	2	1～2	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
15	資源循環論Ⅱ	2	1～2	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
16	環境経営学	2	1～2	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
17	衛生管理論	2	1～2	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
18	男女共同参画とジェンダーⅠ	2	2前	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
19	男女共同参画とジェンダーⅡ	2	2後	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
20	男女共同参画とジェンダーⅢ	2	3前	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
21	男女共同参画とジェンダーⅣ	2	3後	一般	選択	H29 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
22	現代社会における消費Ⅰ	2	2前	一般	選択	H29 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
23	現代社会における消費Ⅱ	2	2後	一般	選択	H29 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
24	現代社会における消費Ⅲ	2	3前	一般	選択	H29 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
25	現代社会における消費Ⅳ	2	3後	一般	選択	H29 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
26	Intercultural English:Awakenings	1	1前	一般	選択	H30 特別カリキュラム（留学支援英語教育カリキュラム）のため教育課程外として整理した。
27	Integrated Speaking:Awakenings	1	1前	一般	選択	
28	Intercultural English:Bridging	1	1後	一般	選択	
29	Integrated Writing:Awakenings	1	1後	一般	選択	
30	Integrated Writing:Bridging	1	2前	一般	選択	
31	English Test Success TOEFL I	1	2前	一般	選択	
32	Integrated Speaking:Bridging	1	2後	一般	選択	
33	English Test Success TOEFL II	1	2後	一般	選択	
34	環境教育Ⅰ	2	2前	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
35	環境教育Ⅱ	2	2後	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止

36	環境教育Ⅲ	2	3前	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
37	環境教育Ⅳ	2	3後	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
38	子どもの発達支援Ⅰ	2	2前	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
39	子どもの発達支援Ⅱ	2	2後	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
40	子どもの発達支援Ⅲ	2	3前	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
41	子どもの発達支援Ⅳ	2	3後	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
42	障がい者就労支援Ⅰ	2	2前	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
43	障がい者就労支援Ⅱ	2	2後	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
44	障がい者就労支援Ⅲ	2	3前	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止
45	障がい者就労支援Ⅳ	2	3後	一般	選択	H30 担当教員退職後の学内調整により、科目廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

選択科目の変更であり別の科目の履修が可能であること及び授業科目数を設置時231科目から平成30年度260科目と充実させていることから、廃止による影響は小さいと考える。入学時に配布する「履修の手引き」により、周知徹底を図った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{45}{231} = \boxed{19.48}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	※大学全体 借地面積 16,116㎡ 借地面積 16,055㎡ 借地面積 16,232㎡ 土地面積の見直しによる変更 (30) 借地の見直しによる減 (28)		
	校舎敷地	332,968 ㎡ 319,891 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	332,968 ㎡ 319,891 ㎡			
	運動場用地	96,879 ㎡ 135,684 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	96,879 ㎡ 135,684 ㎡			
	小 計	429,847 ㎡ 455,575 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	429,847 ㎡ 455,575 ㎡			
	そ の 他	400,449 ㎡ 374,804 ㎡ 374,981 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	400,449 ㎡ 374,804 ㎡ 374,981 ㎡			
	合 計	830,296 ㎡ 830,379 ㎡ 830,556 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	830,296 ㎡ 830,379 ㎡ 830,556 ㎡			
(2) 校 舎	専 用	154,060 ㎡ 154,880 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	154,060 ㎡ 154,880 ㎡	※大学全体 面積の見直しによる変更 (30)		
	(154,060 ㎡) (154,880 ㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(154,060 ㎡) (154,880 ㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	112 室 90 室	113 室 138 室	472 室 579 室	16 室 18 室 (補助職員 一人)	※大学全体 用途変更および改修工事による変更 (30)		
	演 習 室				4 室 5 室 (補助職員 一人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			定年退職者及び平成29年4月採用者がいるため (29)		
	芸術地域デザイン学部		24 27 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む。(完成年度の予定数値は、除籍冊数を考慮) (29) 図書の下段は除籍冊数を反映 (30) 学術雑誌の上段は除籍冊数を考慮 (30) 電子ジャーナルの上段はパッケージ分を考慮 (30) 視聴覚資料の減は消耗品の控除を反映 (30) 機械・器具の上段は増計画の減を考慮 (30) 標本の増は美術館の絵画等の増を反映 (30)
	芸術地域デザイン学部	709,272 [222,323] 708,443 [223,552] 745,567 [229,542]	11,880 [4,096] 11,910 [4,096] 11,889 [4,093]	5,444 [4,146] 10,159 [8,906] 11,682 [10,187]	1,222 2,750 3,964	7,823 8,106	400 230	
		(706,455 [221,032]) (709,688 [223,161]) (716,721 [224,170])	(11,876 [4,096]) (11,810 [4,096]) (11,871 [4,096])	(10,234 [8,936]) (10,159 [8,906]) (12,045 [10,291])	1,182 (2,690) (3,477)	(7,112) (6,372)	(372) (230)	
		709,272 [222,323] 708,443 [223,552] 745,567 [229,542]	11,880 [4,096] 11,910 [4,096] 11,889 [4,093]	5,444 [4,146] 10,159 [8,906] 11,682 [10,187]	1,222 2,750 3,964	7,823 8,106	400 230	
計	(706,455 [221,032]) (709,688 [223,161]) (716,721 [224,170])	(11,876 [4,096]) (11,810 [4,096]) (11,871 [4,096])	(10,234 [8,936]) (10,159 [8,906]) (12,045 [10,291])	1,182 (2,690) (3,477)	(7,112) (6,372)	(372) (230)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		※大学全体 本館の個席増加による変更 (30)		
	7,643 ㎡	826 769 席		565,806 冊				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	5,543 ㎡	陸上競技場, 野球場, テニスコート, 弓道場, プール						

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費 交付金）による
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号（その 1 の 1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 3 0 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	佐賀大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文化教育学部									
学校教育課程	4	—	—	—	学士 (学校教育)	—	平成9年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士 (国際文化)	—	平成9年度	同上	平成28年より学生募集停止
人間環境課程	4	—	—	—	学士 (人間環境)	—	平成9年度	同上	平成28年より学生募集停止
美術・工芸課程 (学部共通)	4	—	—	—	学士 (健康福祉・ スポーツ) 学士 (美術・工芸)	—	平成9年度	同上	平成28年より学生募集停止
		—	3年次 20	—		—			
教育学部									
学校教育課程	4	120	—	480	学士 (学校教育)	1.05	平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
芸術地域デザイン学部									
芸術地域デザイン学科	4	110	3年次 5	450	学士 (芸術) 学士 (地域デザイン)	1.05	平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経済学部									
経済学科	4	110	—	440	学士 (経済学)	1.06	平成25年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経営学科	4	80	—	320	学士 (経済学)	1.04	平成25年度	同上	
経済法学科	4	70	—	280	学士 (経済学)	1.02	平成25年度	同上	
医学部									
医学科	6	106	—	630	学士 (医学)	1.00	昭和53年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	
看護学科	2	60	—	260	学士 (看護学)	1.00	平成5年度	同上	
理工学部									
	4	490	3年次 20	2,000		1.03			
数理科学科	4	30	—	120	学士 (理学)	1.01	平成9年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
物理科学科	4	40	—	160	学士 (理学)	1.02	平成9年度	同上	
知能情報システム学科	4	60	—	240	学士 (理学)	1.05	平成9年度	同上	
機能物質化学科	4	90	—	360	学士 (理学)	1.04	平成9年度	同上	
機械システム工学科	4	90	—	360	学士 (工学)	1.03	平成9年度	同上	
電気電子工学科	4	90	—	360	学士 (工学)	1.03	平成9年度	同上	
都市工学科	4	90	—	360	学士 (工学)	1.03	平成9年度	同上	

農学部	4	145	3年次 10	600		1.03		
応用生物科学科	4	45	—	180	学士 (農学)	1.03	平成9年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
生物環境科学科	4	60	—	240	学士 (農学)	1.03	平成9年度	同上
生命機能科学科	4	40	—	160	学士 (農学)	1.06	平成9年度	同上
【研究科】								
学校教育学研究科 (専門職学位課程)								
教育実践探究専攻	2	20	—	40	教職修士 (専門職)	1.00	平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
地域デザイン研究科 (修士課程)								
地域デザイン専攻	2	20	—	40	修士 (地域デザイン)	0.92	平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
医学系研究科 (修士課程)								
医科学専攻	2	15	—	30	修士 (医科学)	0.46	平成15年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号
看護学専攻 (博士課程)	2	16	—	32	修士 (看護学)	0.62	平成9年度	同上
医科学専攻	4	25	—	105	博士 (医学)	0.95	平成20年度	同上
工学系研究科 (博士前期課程)								
数理科学専攻	2	9	—	18	修士 (理学)	0.77	平成22年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
物理科学専攻	2	15	—	30	修士 (理学)	0.69	平成22年度	同上
知能情報システム学専攻	2	18	—	36	修士 (理学)	0.91	平成22年度	同上
循環物質化学専攻	2	27	—	54	修士 (理学)	1.18	平成22年度	同上
機械システム工学専攻	2	28	—	56	修士 (工学)	1.19	平成22年度	同上
電気電子工学専攻	2	27	—	54	修士 (工学)	1.10	平成22年度	同上
都市工学専攻	2	24	—	48	修士 (工学)	0.95	平成22年度	同上
先端融合工学専攻	2	36	—	72	修士 (学術)	1.02	平成22年度	同上
修士 (理学)								
修士 (工学)								
(博士後期課程)								
システム創成科学専攻	3	24	—	72	博士 (学術)	0.84	平成22年度	同上
博士 (理学)								
博士 (工学)								
農学研究科								

(修士課程)									
生物資源科学専攻	2	40	—	80	修士 (農学)	1.10	平成22年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	田中 嘉生 () <平成28年4月> 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(染色工芸)	専	教授	田中 嘉生 () <平成28年4月> 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(染色工芸)						
専	講師	鳥谷 さやか () <平成29年4月> 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(染色工芸) 染色工芸基礎 染色工芸概論 染色工芸Ia 染色工芸Ib 染色工芸IIa 染色工芸IIb 地域創生フィールドワーク 卒業研究	専	講師	鳥谷 さやか () <平成29年4月> 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(染色工芸) 染色工芸基礎 染色工芸概論 染色工芸Ia 染色工芸Ib 染色工芸IIa 染色工芸IIb 地域創生フィールドワーク 卒業研究	専	講師	鳥谷 さやか () <平成29年4月> 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(染色工芸) 染色工芸基礎 染色工芸概論 染色工芸Ia 染色工芸Ib 染色工芸IIa 染色工芸IIb 地域創生フィールドワーク 卒業研究	専	講師	鳥谷 さやか () <平成29年4月> 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(染色工芸) 染色工芸基礎 染色工芸概論 染色工芸Ia 染色工芸Ib 染色工芸IIa 染色工芸IIb 地域創生フィールドワーク 卒業研究
専	教授	富田 義典 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 職業キャリア論 社会政策 コミュニティビジネス 地域雇用政策論 卒業研究	専	教授	富田 義典 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 職業キャリア論 社会政策 コミュニティビジネス 地域雇用政策論 卒業研究	専	教授	富田 義典 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 職業キャリア論 社会政策 コミュニティビジネス 地域雇用政策論 卒業研究	専	教授	富田 義典 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 職業キャリア論 社会政策 コミュニティビジネス 地域雇用政策論 卒業研究
専	教授	浅田 智子 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 博物館概論 博物館学内実習※ キュレイトイング応用I※ 博物館経営論 博物館展示論 美術史II 国内外芸術研修 博物館学外実習 卒業研究	専	教授	浅田 智子 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 博物館概論 博物館学内実習※ キュレイトイング応用I※ 博物館経営論 博物館展示論 美術史II 国内外芸術研修 博物館学外実習 卒業研究	専	教授	浅田 智子 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 博物館概論 博物館学内実習※ キュレイトイング応用I※ 博物館経営論 博物館展示論 美術史II 国内外芸術研修 博物館学外実習 卒業研究	専	教授	浅田 智子 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(マネジメント) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 博物館概論 博物館学内実習※ キュレイトイング応用I※ 博物館経営論 博物館展示論 美術史II 国内外芸術研修 博物館学外実習 卒業研究
専	教授	荒木 博申 () <平成28年4月> 芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎(デザイン) デザイン発想論※ 視覚伝達デザインI 視覚伝達デザインII 視覚伝達デザインIII デザイン基礎※ デザインプロジェクト演習※ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 卒業研究	専	教授	荒木 博申 () <平成28年4月> 芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎(デザイン) デザイン発想論※ 視覚伝達デザインI 視覚伝達デザインII 視覚伝達デザインIII デザイン基礎※ デザインプロジェクト演習※ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 卒業研究	専	教授	荒木 博申 () <平成28年4月> 芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎(デザイン) デザイン発想論※ 視覚伝達デザインI 視覚伝達デザインII 視覚伝達デザインIII デザイン基礎※ デザインプロジェクト演習※ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 卒業研究	専	教授	荒木 博申 () <平成28年4月> 芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎(デザイン) デザイン発想論※ 視覚伝達デザインI 視覚伝達デザインII 視覚伝達デザインIII デザイン基礎※ デザインプロジェクト演習※ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 卒業研究
専	教授	山下 宗利 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 風土と地理学 フィールドワーク実習 地域情報マネジメント演習 地域再生論 都市空間論I 地域創生フィールドワーク 地域調査分析 都市空間論II 卒業研究	専	教授	山下 宗利 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 風土と地理学 フィールドワーク実習 地域情報マネジメント演習 地域再生論 都市空間論I 地域創生フィールドワーク 地域調査分析 都市空間論II 卒業研究	専	教授	山下 宗利 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 風土と地理学 フィールドワーク実習 地域情報マネジメント演習 地域再生論 都市空間論I 地域創生フィールドワーク 地域調査分析 都市空間論II 卒業研究	専	教授	山下 宗利 () <平成28年4月> 地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 風土と地理学 フィールドワーク実習 地域情報マネジメント演習 地域再生論 都市空間論I 地域創生フィールドワーク 地域調査分析 都市空間論II 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	西島 博樹 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 芸術表現基礎(工芸) 流通論 文化経済論 有田キャンパスプロジェクト 地域創生フィールドワーク 陶磁器産業論 地域マネジメント論 経営・流通演習Ⅲ 経営・流通演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	西島 博樹 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 芸術表現基礎(工芸) 流通論 文化経済論 有田キャンパスプロジェクト 地域創生フィールドワーク 陶磁器産業論 地域マネジメント論 経営・流通演習Ⅲ 経営・流通演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	西島 博樹 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 芸術表現基礎(工芸) 流通論 文化経済論 有田キャンパスプロジェクト 地域創生フィールドワーク 陶磁器産業論 地域マネジメント論 経営・流通演習Ⅲ 経営・流通演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	西島 博樹 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 芸術表現基礎(工芸) 流通論 文化経済論 有田キャンパスプロジェクト 地域創生フィールドワーク 陶磁器産業論 地域マネジメント論 経営・流通演習Ⅲ 経営・流通演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	柳 健司 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 現代美術概論 ミクストメディアⅠa ミクストメディアⅠb ミクストメディアⅡa ミクストメディアⅡb ミクストメディア基礎 地域創生フィールドワーク 卒業研究	専	教授	柳 健司 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 現代美術概論 ミクストメディアⅠa ミクストメディアⅠb ミクストメディアⅡa ミクストメディアⅡb ミクストメディア基礎 地域創生フィールドワーク 卒業研究	専	教授	柳 健司 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 現代美術概論 ミクストメディアⅠa ミクストメディアⅠb ミクストメディアⅡa ミクストメディアⅡb ミクストメディア基礎 地域創生フィールドワーク 卒業研究	専	教授	柳 健司 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 現代美術概論 ミクストメディアⅠa ミクストメディアⅠb ミクストメディアⅡa ミクストメディアⅡb ミクストメディア基礎 地域創生フィールドワーク 卒業研究
専	教授	中村 隆敏 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) デジタル表現基礎 映像デザインⅠ 映像デザインⅡ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 映像デザインⅢ 卒業研究	専	教授	中村 隆敏 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) デジタル表現基礎 映像デザインⅠ 映像デザインⅡ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 映像デザインⅢ 卒業研究	専	教授	中村 隆敏 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) デジタル表現基礎 映像デザインⅠ 映像デザインⅡ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 映像デザインⅢ 卒業研究	専	教授	中村 隆敏 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) デジタル表現基礎 映像デザインⅠ 映像デザインⅡ 地域創生フィールドワーク デザイン実践セミナー※ 映像デザインⅢ 卒業研究
専	教授	吉住 磨子 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 美術史基礎 博物館学内実習※ キュレイトイング応用Ⅰ※ 美術史Ⅰ 美術史演習 博物館学外実習 国内外芸術研修 卒業研究	専	教授	吉住 磨子 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 美術史基礎 博物館学内実習※ キュレイトイング応用Ⅰ※ 美術史Ⅰ 美術史演習 博物館学外実習 国内外芸術研修 卒業研究	専	教授	吉住 磨子 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 美術史基礎 博物館学内実習※ キュレイトイング応用Ⅰ※ 美術史Ⅰ 美術史演習 博物館学外実習 国内外芸術研修 卒業研究	専	教授	吉住 磨子 () <平成28年4月>	芸術表現基礎(絵画) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) 美術史基礎 博物館学内実習※ キュレイトイング応用Ⅰ※ 美術史Ⅰ 美術史演習 博物館学外実習 国内外芸術研修 卒業研究
専	教授	赤津 隆 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (マネジメント) セラミック原料化学 セラミック焼成 材料学 有田キャンパスプロジェクト アートと科学 釉薬化学Ⅱ セラミック科学演習 セラミック科学実験 卒業研究	専	教授	赤津 隆 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (マネジメント) セラミック原料化学 セラミック焼成 材料学 有田キャンパスプロジェクト アートと科学 釉薬化学Ⅱ セラミック科学演習 セラミック科学実験 卒業研究	専	教授	赤津 隆 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (マネジメント) セラミック原料化学 セラミック焼成 材料学 有田キャンパスプロジェクト アートと科学 釉薬化学Ⅱ セラミック科学演習 セラミック科学実験 卒業研究	専	教授	赤津 隆 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (マネジメント) セラミック原料化学 セラミック焼成 材料学 有田キャンパスプロジェクト アートと科学 釉薬化学Ⅱ セラミック科学演習 セラミック科学実験 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	田中 右紀 () <平成28年4月>	専	教授	田中 右紀 () <平成28年4月>	専	教授	田中 右紀 () <平成28年4月>	専	教授	田中 右紀 () <平成28年4月>
		芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(窯芸) 唐津焼演習 工芸理論 窯芸基礎※ 有田キャンパスプロジェクト 陶磁成形技法Ⅲ※ 卒業研究			芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(窯芸) 唐津焼演習 工芸理論 窯芸基礎※ 有田キャンパスプロジェクト 陶磁成形技法Ⅲ※ 卒業研究			芸術表現基礎(絵画) 芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現基礎(工芸) 芸術表現B(窯芸) 唐津焼演習 工芸理論 窯芸基礎※ 有田キャンパスプロジェクト 陶磁成形技法Ⅲ※ 卒業研究			
		有馬 隆文 () <平成28年4月>			有馬 隆文 () <平成28年4月>			有馬 隆文 () <平成28年4月>			有馬 隆文 () <平成28年4月>
		地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) ランドスケープ 都市・地域空間史 地域再生デザイン学 フィールドデザイン 演習Ⅰ 地域創生フィールドワーク フィールドデザイン 演習Ⅱ 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) ランドスケープ 都市・地域空間史 地域再生デザイン学 フィールドデザイン 演習Ⅰ 地域創生フィールドワーク フィールドデザイン 演習Ⅱ 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) ランドスケープ 都市・地域空間史 地域再生デザイン学 フィールドデザイン 演習Ⅰ 地域創生フィールドワーク フィールドデザイン 演習Ⅱ 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) ランドスケープ 都市・地域空間史 地域再生デザイン学 フィールドデザイン 演習Ⅰ 地域創生フィールドワーク フィールドデザイン 演習Ⅱ 卒業研究
		山崎 功 () <平成28年4月>			山崎 功 () <平成28年4月>			山崎 功 () <平成28年4月>			山崎 功 () <平成28年4月>
		地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 比較オリエンタリズム研究 ヘリテージマネジメント論※ キュレイトイング応用Ⅰ※ エリアスタディー演習Ⅰ 国内外芸術研修 博物館の政治学 エリアスタディー演習Ⅱ 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 比較オリエンタリズム研究 ヘリテージマネジメント論※ キュレイトイング応用Ⅰ※ エリアスタディー演習Ⅰ 国内外芸術研修 博物館の政治学 エリアスタディー演習Ⅱ 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 比較オリエンタリズム研究 ヘリテージマネジメント論※ キュレイトイング応用Ⅰ※ エリアスタディー演習Ⅰ 国内外芸術研修 博物館の政治学 エリアスタディー演習Ⅱ 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 比較オリエンタリズム研究 ヘリテージマネジメント論※ キュレイトイング応用Ⅰ※ エリアスタディー演習Ⅰ 国内外芸術研修 博物館の政治学 エリアスタディー演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	徳安 和博 () <平成28年4月>	専	教授	徳安 和博 () <平成28年4月>	専	教授	徳安 和博 () <平成28年4月>	専	教授	徳安 和博 () <平成28年4月>
		芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現A(彫刻) 彫刻Ⅰa 彫刻Ⅰb 彫刻基礎 彫刻概論 彫刻Ⅱa 彫刻Ⅱb 地域創生フィールドワーク 卒業研究			芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現A(彫刻) 彫刻Ⅰa 彫刻Ⅰb 彫刻基礎 彫刻概論 彫刻Ⅱa 彫刻Ⅱb 地域創生フィールドワーク 卒業研究			芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現A(彫刻) 彫刻Ⅰa 彫刻Ⅰb 彫刻基礎 彫刻概論 彫刻Ⅱa 彫刻Ⅱb 地域創生フィールドワーク 卒業研究			芸術表現基礎(彫刻) 芸術表現A(彫刻) 彫刻Ⅰa 彫刻Ⅰb 彫刻基礎 彫刻概論 彫刻Ⅱa 彫刻Ⅱb 地域創生フィールドワーク 卒業研究
		重藤 輝行 () <平成28年4月>			重藤 輝行 () <平成28年4月>			重藤 輝行 () <平成28年4月>			重藤 輝行 () <平成28年4月>
		地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 文化財の保存と活用 考古学Ⅰ 考古学演習Ⅰ(古代以前) ヘリテージマネジメント演習 ヘリテージマネジメント論※ 考古学Ⅱ 考古学実習Ⅰ(室内) 地域創生フィールドワーク 考古学演習Ⅱ(中世・近世) 考古学実習Ⅱ(野外) 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 文化財の保存と活用 考古学Ⅰ 考古学演習Ⅰ(古代以前) ヘリテージマネジメント演習 ヘリテージマネジメント論※ 考古学Ⅱ 考古学実習Ⅰ(室内) 地域創生フィールドワーク 考古学演習Ⅱ(中世・近世) 考古学実習Ⅱ(野外) 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 文化財の保存と活用 考古学Ⅰ 考古学演習Ⅰ(古代以前) ヘリテージマネジメント演習 ヘリテージマネジメント論※ 考古学Ⅱ 考古学実習Ⅰ(室内) 地域創生フィールドワーク 考古学演習Ⅱ(中世・近世) 考古学実習Ⅱ(野外) 卒業研究			地域デザイン基礎(デザイン) 地域デザイン基礎(フィールドワーク) 文化財の保存と活用 考古学Ⅰ 考古学演習Ⅰ(古代以前) ヘリテージマネジメント演習 ヘリテージマネジメント論※ 考古学Ⅱ 考古学実習Ⅰ(室内) 地域創生フィールドワーク 考古学演習Ⅱ(中世・近世) 考古学実習Ⅱ(野外) 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	山口 夕妃子 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) アートマーケティング 美術品流通論 経営・流通演習Ⅰ 地域創生フィールド ワーク 経営・流通演習Ⅱ 陶磁マーケティング ミュージアム・マ ーケティング 卒業研究	専	教授	山口 夕妃子 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) アートマーケティング 美術品流通論 経営・流通演習Ⅰ 地域創生フィールド ワーク 経営・流通演習Ⅱ 陶磁マーケティング ミュージアム・マ ーケティング 卒業研究	専	教授	山口 夕妃子 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) アートマーケティング 美術品流通論 経営・流通演習Ⅰ 地域創生フィールド ワーク 経営・流通演習Ⅱ 陶磁マーケティング ミュージアム・マ ーケティング 卒業研究	専	教授	山口 夕妃子 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) アートマーケティング 美術品流通論 経営・流通演習Ⅰ 地域創生フィールド ワーク 経営・流通演習Ⅱ 陶磁マーケティング ミュージアム・マ ーケティング 卒業研究
専	准教授	ホトシ ステファニー () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) Key Concepts in Art Intercultural Communication and Art I Critical Studies in Language and Image I 国内外芸術研修 Critical Studies in Language and Image II Intercultural Communication and Art II Art in Context Critical Studies in Language and Image III Intercultural Communication and Art III 卒業研究	専	准教授	ホトシ ステファニー () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) Key Concepts in Art Intercultural Communication and Art I Critical Studies in Language and Image I 国内外芸術研修 Critical Studies in Language and Image II Intercultural Communication and Art II Art in Context Critical Studies in Language and Image III Intercultural Communication and Art III 卒業研究	専	准教授	ホトシ ステファニー () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) Key Concepts in Art Intercultural Communication and Art I Critical Studies in Language and Image I 国内外芸術研修 Critical Studies in Language and Image II Intercultural Communication and Art II Art in Context Critical Studies in Language and Image III Intercultural Communication and Art III 卒業研究	専	准教授	ホトシ ステファニー () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (フィールドワーク) Key Concepts in Art Intercultural Communication and Art I Critical Studies in Language and Image I 国内外芸術研修 Critical Studies in Language and Image II Intercultural Communication and Art II Art in Context Critical Studies in Language and Image III Intercultural Communication and Art III 卒業研究
専	准教授	藤巻 美恵 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 芸術表現基礎(工 芸) 博物館学内実習※ キュレイトリング基 礎 博物館資料保存論 (芸術と倫理を含 む) 博物館資料論 キュレーター実務実 践演習 キュレイトリング応 用Ⅱ※ 国内外芸術研修 博物館学外実習 美術史Ⅲ 卒業研究	専	准教授	藤巻 美恵 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 芸術表現基礎(工 芸) 博物館学内実習※ キュレイトリング基 礎 博物館資料保存論 (芸術と倫理を含 む) 博物館資料論 キュレーター実務実 践演習 キュレイトリング応 用Ⅱ※ 国内外芸術研修 博物館学外実習 美術史Ⅲ 卒業研究	専	准教授	藤巻 美恵 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 芸術表現基礎(工 芸) 博物館学内実習※ キュレイトリング基 礎 博物館資料保存論 (芸術と倫理を含 む) 博物館資料論 キュレーター実務実 践演習 キュレイトリング応 用Ⅱ※ 国内外芸術研修 博物館学外実習 美術史Ⅲ 卒業研究	専	准教授	藤巻 美恵 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 芸術表現基礎(工 芸) 博物館学内実習※ キュレイトリング基 礎 博物館資料保存論 (芸術と倫理を含 む) 博物館資料論 キュレーター実務実 践演習 キュレイトリング応 用Ⅱ※ 国内外芸術研修 博物館学外実習 美術史Ⅲ 卒業研究
専	准教授	花田 伸一 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワー ク) アートマネジメント アートプロデュース 論 芸術文化・地域創生 論 (国内外地域プロ ジェクト事例研究) キュレイトリング応 用Ⅱ※ アートプロデュース 演習Ⅰ 地域創生フィール ドワーク アートプロデュース 演習Ⅱ 卒業研究	専	准教授	花田 伸一 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワー ク) アートマネジメント アートプロデュース 論 芸術文化・地域創生 論 (国内外地域プロ ジェクト事例研究) キュレイトリング応 用Ⅱ※ アートプロデュース 演習Ⅰ 地域創生フィール ドワーク アートプロデュース 演習Ⅱ 卒業研究	専	准教授	花田 伸一 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワー ク) アートマネジメント アートプロデュース 論 芸術文化・地域創生 論 (国内外地域プロ ジェクト事例研究) キュレイトリング応 用Ⅱ※ アートプロデュース 演習Ⅰ 地域創生フィール ドワーク アートプロデュース 演習Ⅱ 卒業研究	専	准教授	花田 伸一 () <平成28年4月>	地域デザイン基礎 (デザイン) 地域デザイン基礎 (マネジメント) 地域デザイン基礎 (フィールドワー ク) アートマネジメント アートプロデュース 論 芸術文化・地域創生 論 (国内外地域プロ ジェクト事例研究) キュレイトリング応 用Ⅱ※ アートプロデュース 演習Ⅰ 地域創生フィール ドワーク アートプロデュース 演習Ⅱ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	三木 悦子 () <平成29年4月>
		図法 石膏型成型Ⅰ 窯芸基礎※ 石膏型成型Ⅱ 地域創生フィールド ワーク 石膏型成型Ⅲ 卒業研究
兼任	講師	甲斐 今日子 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	宮武 正登 () <平成30年4月>
		地域史演習※ 地域史論Ⅲ
兼任	講師	清原 奈美子 () <平成28年10月>
		博物館学内実習※ 博物館学外実習
兼任	講師	栗山 裕至 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	澤島 智明 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	伊藤 昭弘 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	藤永 豪 () <平成30年4月>
		地域資源論
兼任	講師	鬼嶋 淳 () <平成29年10月>
		地域史論Ⅱ 地域史演習※
兼任	講師	和田 学 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	萱島 知子 () <平成29年4月>
		衣食住文化論※ 食と器※
兼任	講師	三ツ松 誠 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	野口 和子 () <平成29年4月>
		食と器※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	三木 悦子 () <平成29年4月>
		図法 石膏型成型Ⅰ 窯芸基礎※ 石膏型成型Ⅱ 地域創生フィールド ワーク 石膏型成型Ⅲ 卒業研究
兼任	講師	甲斐 今日子 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	宮武 正登 () <平成30年4月>
		地域史演習※ 地域史論Ⅲ
兼任	講師	清原 奈美子 () <平成28年10月>
		博物館学内実習※ 博物館学外実習
兼任	講師	栗山 裕至 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	澤島 智明 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	伊藤 昭弘 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	藤永 豪 () <平成30年4月>
		地域資源論
兼任	講師	鬼嶋 淳 () <平成29年10月>
		地域史論Ⅱ 地域史演習※
兼任	講師	和田 学 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	萱島 知子 () <平成29年4月>
		衣食住文化論※ 食と器※
兼任	講師	三ツ松 誠 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	野口 和子 () <平成29年4月>
		食と器※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	三木 悦子 () <平成29年4月>
		図法 石膏型成型Ⅰ 窯芸基礎※ 石膏型成型Ⅱ 地域創生フィールド ワーク 石膏型成型Ⅲ 卒業研究
兼任	講師	甲斐 今日子 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	宮武 正登 () <平成30年4月>
		地域史演習※ 地域史論Ⅲ
兼任	講師	清原 奈美子 () <平成28年10月>
		博物館学内実習※ 博物館学外実習
兼任	講師	栗山 裕至 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	澤島 智明 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	伊藤 昭弘 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	藤永 豪 () <平成30年4月>
		地域資源論
兼任	講師	鬼嶋 淳 () <平成29年10月>
		地域史論Ⅱ 地域史演習※
兼任	講師	和田 学 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	萱島 知子 () <平成29年4月>
		衣食住文化論※ 食と器※
兼任	講師	三ツ松 誠 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	野口 和子 () <平成29年4月>
		食と器※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	三木 悦子 () <平成29年4月>
		図法 石膏型成型Ⅰ 窯芸基礎※ 石膏型成型Ⅱ 地域創生フィールド ワーク 石膏型成型Ⅲ 卒業研究
兼任	講師	甲斐 今日子 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	宮武 正登 () <平成30年4月>
		地域史演習※ 地域史論Ⅲ
兼任	講師	清原 奈美子 () <平成28年10月>
		博物館学内実習※ 博物館学外実習
兼任	講師	栗山 裕至 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	澤島 智明 () <平成30年4月>
		衣食住文化論※
兼任	講師	伊藤 昭弘 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	藤永 豪 () <平成30年4月>
		地域資源論
兼任	講師	鬼嶋 淳 () <平成29年10月>
		地域史論Ⅱ 地域史演習※
兼任	講師	和田 学 () <平成29年10月>
		博物館教育論※
兼任	講師	萱島 知子 () <平成29年4月>
		衣食住文化論※ 食と器※
兼任	講師	三ツ松 誠 () <平成29年4月>
		地域史論Ⅰ※ 古文書解読演習※
兼任	講師	野口 和子 () <平成29年4月>
		食と器※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成29年4月> アーカイブズ論
兼任	講師	平井 安雄 () <平成29年4月> 知的財産権学
兼任	講師	板橋 廣美 () <平成29年10月> 石膏型成型特別演習
兼任	講師	大橋 康二 () <平成29年10月> 陶磁史
兼任	講師	奥川 俊右衛門(一俊) () <平成30年4月> ロクロ特別演習
兼任	講師	有田 巧 () <平成30年10月> 西洋画Ⅲa 西洋画Ⅲb
兼任	講師	阿部 守 () <平成29年4月> 製図
兼任	講師	前田 昭博 () <平成29年4月> 陶磁技法特別演習
兼任	講師	岩永 千穂子 () <平成29年4月> 装飾技法Ⅰ 装飾技法Ⅱ
兼任	講師	山本 伸樹 () <平成30年10月> ミクストメディアⅢb
兼任	講師	岡本 作礼(憲次) () <平成29年4月> 唐津焼演習
兼任	講師	千代田 憲子 () <平成30年4月> 染色工芸Ⅲa 染色工芸Ⅲb
兼任	講師	福田 篤夫 () <平成31年10月> ミクストメディアⅢa

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成29年4月> アーカイブズ論
兼任	講師	平井 安雄 () <平成29年4月> 知的財産権学
兼任	講師	板橋 廣美 () <平成29年10月> 石膏型成型特別演習
兼任	講師	大橋 康二 () <平成29年10月> 陶磁史
兼任	講師	奥川 俊右衛門(一俊) () <平成30年4月> ロクロ特別演習
兼任	講師	有田 巧 () <平成30年10月> 西洋画Ⅲa 西洋画Ⅲb
兼任	講師	阿部 守 () <平成29年4月> 製図
兼任	講師	前田 昭博 () <平成29年4月> 陶磁技法特別演習
兼任	講師	岩永 千穂子 () <平成29年4月> 装飾技法Ⅰ 装飾技法Ⅱ
兼任	講師	山本 伸樹 () <平成30年10月> ミクストメディアⅢb
兼任	講師	岡本 作礼(憲次) () <平成29年4月> 唐津焼演習
兼任	講師	千代田 憲子 () <平成30年4月> 染色工芸Ⅲa 染色工芸Ⅲb
兼任	講師	福田 篤夫 () <平成31年10月> ミクストメディアⅢa

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任 兼任	講師	松隈 美紀 () <平成29年6月> 食と器※
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成29年4月> アーカイブズ論
兼任	講師	平井 安雄 () <平成29年4月> 知的財産権学
兼任	講師	板橋 廣美 () <平成29年10月> 石膏型成型特別演習
兼任	講師	大橋 康二 () <平成29年10月> 陶磁史
兼任	講師	奥川 俊右衛門(一俊) () <平成30年4月> ロクロ特別演習
兼任	講師	有田 巧 () <平成30年10月> 西洋画Ⅲa 西洋画Ⅲb
兼任	講師	阿部 守 () <平成29年4月> 製図
兼任	講師	前田 昭博 () <平成29年4月> 陶磁技法特別演習
兼任	講師	岩永 千穂子 () <平成29年4月> 装飾技法Ⅰ 装飾技法Ⅱ
兼任	講師	山本 伸樹 () <平成30年10月> ミクストメディアⅢb
兼任	講師	岡本 作礼(憲次) () <平成29年4月> 唐津焼演習
兼任	講師	千代田 憲子 () <平成30年4月> 染色工芸Ⅲa 染色工芸Ⅲb
兼任	講師	福田 篤夫 () <平成31年10月> ミクストメディアⅢa

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任 兼任	講師	松隈 美紀 () <平成29年6月> 食と器※
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成29年4月> アーカイブズ論
兼任	講師	平井 安雄 () <平成29年4月> 知的財産権学
兼任	講師	板橋 廣美 () <平成29年10月> 石膏型成型特別演習
兼任	講師	大橋 康二 () <平成29年10月> 世界の中的肥前 陶磁器 陶磁史
兼任	講師	奥川 俊右衛門(一俊) () <平成30年4月> ロクロ特別演習
兼任	講師	有田 巧 () <平成30年10月> 西洋画Ⅲa 西洋画Ⅲb
兼任	講師	阿部 守 () <平成29年4月> 製図
兼任	講師	前田 昭博 () <平成29年4月> 陶磁技法特別演習
兼任	講師	岩永 千穂子 () <平成29年4月> 装飾技法Ⅰ 装飾技法Ⅱ
兼任	講師	山本 伸樹 () <平成30年10月> ミクストメディアⅢb
兼任	講師	岡本 作礼(憲次) () <平成29年4月> 唐津焼演習
兼任	講師	千代田 憲子 () <平成30年4月> 染色工芸Ⅲa 染色工芸Ⅲb
兼任	講師	福田 篤夫 () <平成31年10月> ミクストメディアⅢa

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	栗本 夏樹 () <平成29年4月>
		漆・木工芸Ⅲa 漆・木工芸Ⅲb
兼任	講師	宮田 洋平 () <平成29年10月>
		金属工芸Ⅱa 金属工芸Ⅱb
兼任	講師	中尾 清一郎 () <平成29年10月>
		世界の中の肥前陶磁器
兼任	講師	辛 美沙 () <平成30年4月>
		アートマネジメント特別講義
兼任	講師	菅野 靖 () <平成29年4月>
		金属工芸Ⅰa 金属工芸Ⅰb
兼任	講師	今泉 今右衛門 () <平成29年10月>
		陶磁特別演習Ⅰ
兼任	講師	水ノ江 和同 () <平成29年4月>
		考古学Ⅲ
兼任	講師	下川 一哉 () <平成29年4月>
		地域ブランディング論 地域ブランディング演習
兼任	講師	森山 朋絵 () <平成30年4月>
		メディアアート論 メディアアート演習
兼任	講師	松久 公詞 () <平成31年10月>
		日本画Ⅲa
兼任	講師	副島 潔 () <平成30年4月>
		CAD/CAMⅠ CAD/CAMⅡ
兼任	講師	今野 朋子 () <平成29年10月>
		装飾技法特別演習
兼任	講師	千本木 直行 () <平成30年4月>
		彫刻Ⅲa 彫刻Ⅲb
兼任	講師	酒井田柿右衛門 () <平成30年10月>
		陶磁特別演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	栗本 夏樹 () <平成29年4月>
		漆・木工芸Ⅲa 漆・木工芸Ⅲb
兼任	講師	宮田 洋平 () <平成29年10月>
		金属工芸Ⅱa 金属工芸Ⅱb
兼任	講師	中尾 清一郎 () <平成29年10月>
		世界の中の肥前陶磁器
兼任	講師	辛 美沙 () <平成30年4月>
		アートマネジメント特別講義
兼任	講師	菅野 靖 () <平成29年4月>
		金属工芸Ⅰa 金属工芸Ⅰb
兼任	講師	今泉 今右衛門 () <平成29年10月>
		陶磁特別演習Ⅰ
兼任	講師	水ノ江 和同 () <平成29年4月>
		考古学Ⅲ
兼任	講師	下川 一哉 () <平成29年4月>
		地域ブランディング論 地域ブランディング演習
兼任	講師	森山 朋絵 () <平成30年4月>
		メディアアート論 メディアアート演習
兼任	講師	松久 公詞 () <平成31年10月>
		日本画Ⅲa
兼任	講師	副島 潔 () <平成30年4月>
		CAD/CAMⅠ CAD/CAMⅡ
兼任	講師	今野 朋子 () <平成29年10月>
		装飾技法特別演習
兼任	講師	千本木 直行 () <平成30年4月>
		彫刻Ⅲa 彫刻Ⅲb
兼任	講師	酒井田柿右衛門 () <平成30年10月>
		陶磁特別演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	栗本 夏樹 () <平成29年4月>
		漆・木工芸Ⅲa 漆・木工芸Ⅲb
兼任	講師	宮田 洋平 () <平成29年10月>
		金属工芸Ⅱa 金属工芸Ⅱb
兼任	講師	中尾 清一郎 () <平成29年10月>
		世界の中の肥前陶磁器
兼任	講師	辛 美沙 () <平成30年4月>
		アートマネジメント特別講義
兼任	講師	菅野 靖 () <平成29年4月>
		金属工芸Ⅰa 金属工芸Ⅰb
兼任	講師	今泉 今右衛門 () <平成29年10月>
		陶磁特別演習Ⅰ
兼任	講師	水ノ江 和同 () <平成29年4月>
		考古学Ⅲ
兼任	講師	下川 一哉 () <平成29年10月>
		地域ブランディング論 地域ブランディング演習
兼任	講師	森山 朋絵 () <平成30年4月>
		メディアアート論 メディアアート演習
兼任	講師	松久 公詞 () <平成31年10月>
		日本画Ⅲa
兼任	講師	副島 潔 () <平成30年4月>
		CAD/CAMⅠ CAD/CAMⅡ
兼任	講師	今野 朋子 () <平成29年10月>
		装飾技法特別演習
兼任	講師	千本木 直行 () <平成30年4月>
		彫刻Ⅲa 彫刻Ⅲb
兼任	講師	酒井田柿右衛門 () <平成30年10月>
		陶磁特別演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	栗本 夏樹 () <平成29年4月>
		漆・木工芸Ⅲa 漆・木工芸Ⅲb
兼任	講師	宮田 洋平 () <平成29年10月>
		金属工芸Ⅱa 金属工芸Ⅱb
兼任	講師	中尾 清一郎 () <平成29年10月>
		世界の中の肥前陶磁器
兼任	講師	辛 美沙 () <平成30年4月>
		アートマネジメント特別講義
兼任	講師	菅野 靖 () <平成29年4月>
		金属工芸Ⅰa 金属工芸Ⅰb
兼任	講師	今泉 今右衛門 () <平成29年10月>
		陶磁特別演習Ⅰ
兼任	講師	水ノ江 和同 () <平成29年4月>
		考古学Ⅲ
兼任	講師	下川 一哉 () <平成29年10月>
		地域ブランディング論 地域ブランディング演習
兼任	講師	森山 朋絵 () <平成30年4月>
		メディアアート論 メディアアート演習
兼任	講師	松久 公詞 () <平成31年10月>
		日本画Ⅲa
兼任	講師	副島 潔 () <平成30年4月>
		CAD/CAMⅠ CAD/CAMⅡ
兼任	講師	今野 朋子 () <平成29年10月>
		装飾技法特別演習
兼任	講師	千本木 直行 () <平成30年4月>
		彫刻Ⅲa 彫刻Ⅲb
兼任	講師	酒井田柿右衛門 () <平成30年10月>
		陶磁特別演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	松尾 英之 () <平成29年4月>	兼任	講師	松尾 英之 () <平成29年4月>	兼任	講師	松尾 英之 () <平成29年4月>	兼任	講師	松尾 英之 () <平成29年4月>
		油薬化学概論 油薬化学Ⅰ			油薬化学概論 油薬化学Ⅰ			油薬化学概論 油薬化学Ⅰ			油薬化学概論 油薬化学Ⅰ
兼任	講師	倉成 英俊 () <平成29年4月>	兼任	講師	倉成 英俊 () <平成29年4月>	兼任	講師	倉成 英俊 () <平成29年4月>	兼任	講師	倉成 英俊 () <平成29年4月>
		コミュニケーション デザイン論 コミュニケーション デザイン演習			コミュニケーション デザイン論 コミュニケーション デザイン演習			コミュニケーション デザイン論 コミュニケーション デザイン演習			コミュニケーション デザイン論 コミュニケーション デザイン演習
兼任	講師	岩田 壮平 () <平成30年10月>	兼任	講師	岩田 壮平 () <平成30年10月>	兼任	講師	岩田 壮平 () <平成30年10月>	兼任	講師	岩田 壮平 () <平成30年4月>
		日本画Ⅲb			日本画Ⅲb			日本画Ⅲb			日本画Ⅲb
兼任	講師	長尾 正子 () <平成30年4月>	兼任	講師	長尾 正子 () <平成30年4月>	兼任	講師	長尾 正子 () <平成30年4月>	兼任	講師	長尾 正子 () <平成30年4月>
		装飾技法Ⅲ			装飾技法Ⅲ			装飾技法Ⅲ			装飾技法Ⅲ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

・特になし

【平成29年度】

- ・和田学兼担講師が平成29年10月から平成29年4月に早期就任。
- ・野口和子兼任講師辞任により、松隈美紀兼任講師に変更。平成29年6月に遅延。
- ・岩田壮平兼任講師が平成29年10月から平成29年4月に早期就任。
- ・下川一哉兼任講師平成29年4月から平成29年10月に遅延。

【平成30年度】

- ・石崎誠和准教授 辞職。兼任講師に就任。平成30年6月教員資格審査を受けて平成30年9月から専任教員採用予定。
- ・清原奈美子兼任講師 辞任。
- ・中尾清一郎兼任講師辞任により、大橋康二兼任講師に変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
15	8	4	0	27	15	7	4	0	26	15	7	4	0	26
(16)	(8)	(0)	(0)	(24)	16	8	0		27	[0]	[△] [0]	[0]	[0]	27
									24					[△] [0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{26}{27} = \boxed{96.29} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{1}{26} = \boxed{3.84} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1		該当なし					
2							
合計（D）			後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	准教授	石崎誠和	必修	芸術表現基礎（絵画）	③		
			必修	芸術表現A（日本画）	③		
			選択	日本画I a	③		
			選択	日本画I b	②		
			選択	日本画概論	③		
			選択	日本画II a	③		
			選択	日本画II b	③		
			選択	日本画基礎	③		
			選択	地域創生フィールドワーク	③		
			必須	卒業研究	③		
合計（F）			後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	3 科目	必修	0 科目	必修	3 科目
		選択	7 科目	選択	0 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	0 科目	計	1 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）			後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	3 科目	必修	0 科目	必修	3 科目
		選択	7 科目	選択	0 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	0 科目	計	1 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{27} = \boxed{3.7} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	田中嘉生	必修	芸術表現基礎(工芸)	①		
			必須	芸術表現B(染色工芸)	①		
2	教授	富田 義典	必須	地域デザイン基礎(マネジメント)	①		
			必修	地域デザイン基礎(フィールドワーク)	①		
			必修	職業キャリア論	①		
			必修	社会政策	①		
			必修	コミュニティビジネス	①		
			選択	地域雇用政策論	①		
			必修	卒業研究	①		
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)	
2	人	必修	8 科目	必修	8 科目	必修	0 科目
		選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	9 科目	計	9 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任の専任教員を補充するため影響はない。
 時間割及びシラバスにより周知

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (27年8月)	<p>・本学部における「デザイン」と「地域デザイン」の定義について、デザインの定義が地域デザインの定義と同様に見受けられるため、設置の趣旨や人材養成像に照らして明確に整理すること。</p>	留意事項	<p>本学部における「デザイン」と「地域デザイン」の定義については、以下のよう整理した。</p> <p>本学部において「デザイン」は単に造形的な作業を意味するのではなく、豊かで人間的な発想と実践的・効果的な方法論に基づき、目的を完遂するための実行に至る一連のプロセスを意味する。</p> <p>一方、「地域デザイン」とは、地域社会において新たな協働を構想し、それを設計構築していくこと、わかりやすく言えば、地域の資源と地域の文化的、歴史的、地理的特性を活かして、それを地域の活性化や地域創生に繋げていくことである。</p> <p>なお、地域デザインコースの養成する人材は、地域の有形無形の遺産や資料・資源をキュレーション(＝芸術、経営、科学などの知識やスキルを駆使して、地域の有形無形の遺産や資産を企画、管理、運営等すること)し、人、もの、場と繋げることによって、地域をデザインしていく人材である。(28)</p>	履行済
設置時 (27年8月)	<p>・本学部における経済・経営学分野については、芸術分野を補完する重要な分野と位置付けており、そうした教育課程の趣旨と人材養成像に照らすと、「流通」や「マーケティング」といった分野に加えて、「原価計算」などを含む幅広い「管理会計」の素養を身につけることも重要であるため、こうした科目を教育課程に盛り込むことが望ましい。これらを教育課程に盛り込むに際しては、本学部として独自に科目を追加することが困難であれば、学内の経済学部と連携して「他学部開講履修推奨科目」の中に加える対応でも構わない。</p>	留意事項	<p>本学部のカリキュラムには管理会計関係の科目を盛り込むことができなかったが、履修モデルに「地域経済論」、「都市経済論」などの経済学部開講の科目を他学部開講履修推奨科目として履修の手引き(資料1)に掲載するとともに、学部ホームページでも公開している。</p> <p>また、大学入門科目において、経済・経営学分野履修の重要性と基本教養科目として開講される「会計学」等の関連科目の履修推奨の説明を行った。</p> <p>今後も、教務委員会において、入学者の進路希望等を考慮したうえで、管理会計関係の科目を加えた履修モデルの充実を図る予定である。(28)</p>	履行済

<p>設置時 (27年8月)</p>	<p>・本学科における各コースについて、専攻を置かないことで各コースの特色が見えなくなるのが懸念されるため、各コースの理念に沿った特色を明確にした上で、対外的に分かりやすく示していくことが望ましい。</p>	<p>留意事項</p>	<p>各コースの特色を明確にするために、学部としての方針の他に、コース別に入学受け入れの方針、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を作成し、学生募集要項(資料2)及び履修の手引きに掲載するとともに、学部ホームページでも公開している。 芸術地域デザイン学部のホームページでは、各コース別の教育内容、さらには各コース内の分野の教育内容を掲載しており、各コースの理念に沿った特色を受験生、在校生、学外に分かりやすく示している。 (28)</p>	<p>履行済</p>	
------------------------	---	-------------	--	------------	--

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀大学芸術地域デザイン学部置く委員会等に関する規程(平成28年3月16日制定)に基づき、平成28年4月1日付で各種委員会を設置した。(規程等別添資料3及び4参照)(28) <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会(H29年度 17回開催, 教職員6名) ・FD委員会(H29年度 8回開催, 教員2名) <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会 (審議事項等)学部の教務, 教育実習, カリキュラムの改善, その他教務に関すること。 ・FD委員会 (業務)FD活動(大学の理念・目標及び教育内容・方法についての組織的な研究・研修をいう。)の円滑な実施を図る。 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD委員会 上記の平成29年度学部研修会を主催。今後も定期的なFD講演会, 研修会等を実施予定。 <p>b 実施方法</p> <p>セミナー形式</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>H29. 6. 21教育改善を目指したティーチング・ポートフォリオの導入/25人参加, H29. 7. 19科研費申請に係るFD講演会/24人参加, H29. 10. 4アクティブラーニング/25人参加, H29. 11. 15佐賀大学の教育実習(教員養成)の実際と課題/25人参加, H30. 2. 21LGBTQの学生に対する指導について/40人参加)</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ティーチング・ポートフォリオを利用した教育改善活動の推進 ・アクティブラーニングに基づく授業の推進 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>実施(各学期終了後に実施)</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等</p> <p>ホームページ上で公開</p>

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実現している。今後更に設置の趣旨・目的に沿った教育・研究の水準の向上を図ることとしている。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・平成31年3月 公表予定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定（平成31年3月を予定）</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審し、大学評価基準を満たしている旨の認定を受けた（平成28年3月24日付）。 （次回受審スケジュールは未定）</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 6月 1日)</p>
--

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。